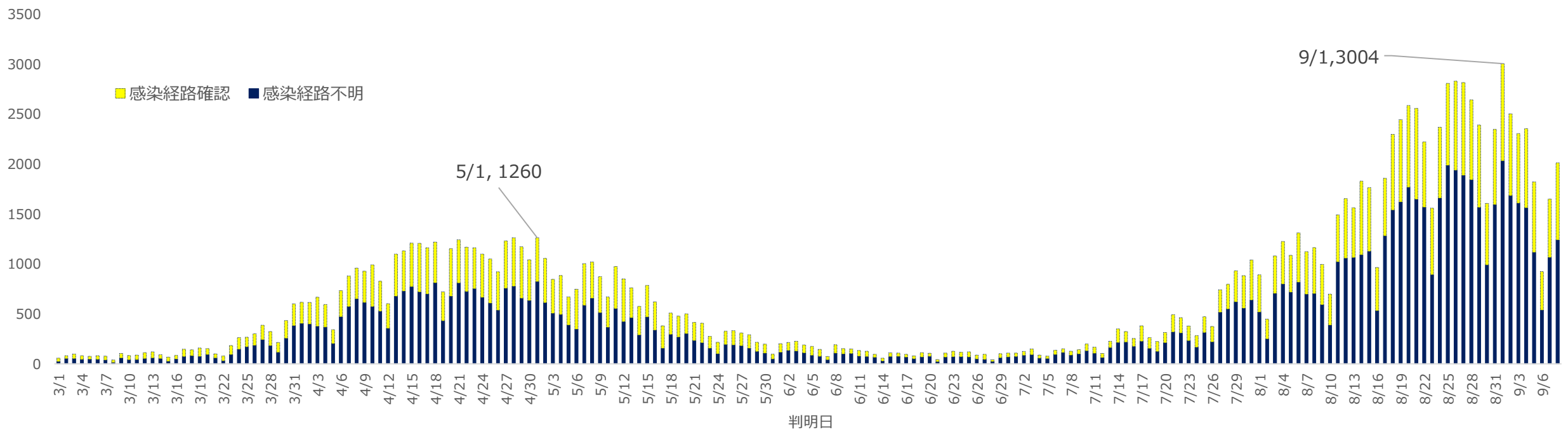


- | | | |
|---|-------------------|--------|
| 1 | 陽性者数等の推移 | P2~16 |
| 2 | 市内・市外の比較 | P17~19 |
| 3 | 感染経路 | P20~22 |
| 4 | 感染エピソード | P23~28 |
| 5 | 感染・療養状況とワクチンの接種状況 | P29~33 |

1 陽性者数等の推移

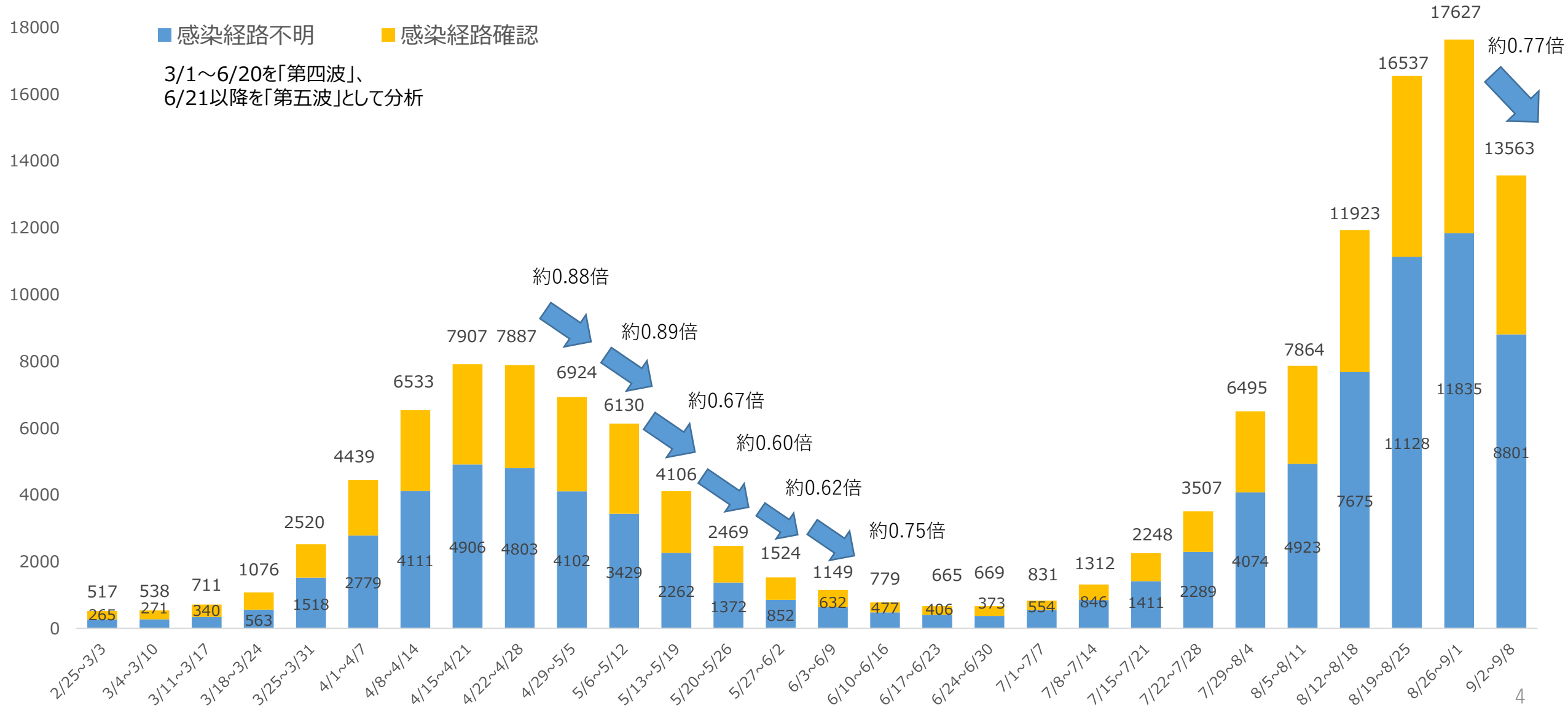
陽性者数の推移



- 3月1日 緊急事態宣言解除
黄信号点灯
4人以下でのマスク会食の徹底
歓送迎会・謝恩会・宴会に伴う花見の自粛要請
大阪市全域の飲食店及び遊興施設の時短要請
府民への不要不急の外出自粛要請等
- 3月26日 本会議において、府全域時短要請（21時まで）を決定（4月1日から）
- 3月31日 まん延防止等重点措置要請
- 4月1日 大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請（21時まで）
- 4月7日 赤信号点灯（医療非常事態宣言）
重点措置を講じるべき区域（大阪市）
時短要請（20時まで）
- 4月8日 府域における不要不急の外出移動自粛要請
- 4月9日 週末の外出移動自粛要請
- 4月14日 大学等でのオンライン授業実施や学校での部活動休止、テレワーク徹底等を要請
- 4月20日 緊急事態宣言発出要請
- 4月23日 緊急事態宣言発出決定
- 4月25日 緊急事態措置適用（6月20日まで）
不要不急の外出自粛要請、飲食店・一部施設への休業要請等
- 6月18日 緊急事態宣言解除決定
まん延防止等重点措置適用決定
- 6月21日 緊急事態措置解除・まん延防止等重点措置適用
重点措置を講じるべき区域（33市）
時短要請（20時まで）
重点措置対象区域外（10町村）時短要請（21時まで）
※酒類提供は原則自粛。
ただし、ゴールドステッカー認証店舗等で、同一グループの入店を原則2人以内は提供可能11時～19時※区域外は20時）
カラオケ設備の利用自粛 等
- 8月2日 緊急事態措置適用（9月12日まで）
不要不急の外出自粛要請、飲食店・一部施設への休業要請等
- 8月20日 適切な入場整理等の再要請
（百貨店地下食品売り場は通常営業時の半数程度の入場者を目安）
- 8月25日 府立学校への部活動原則休止
（市町村立学校・私立学校糖へは休止を要請）

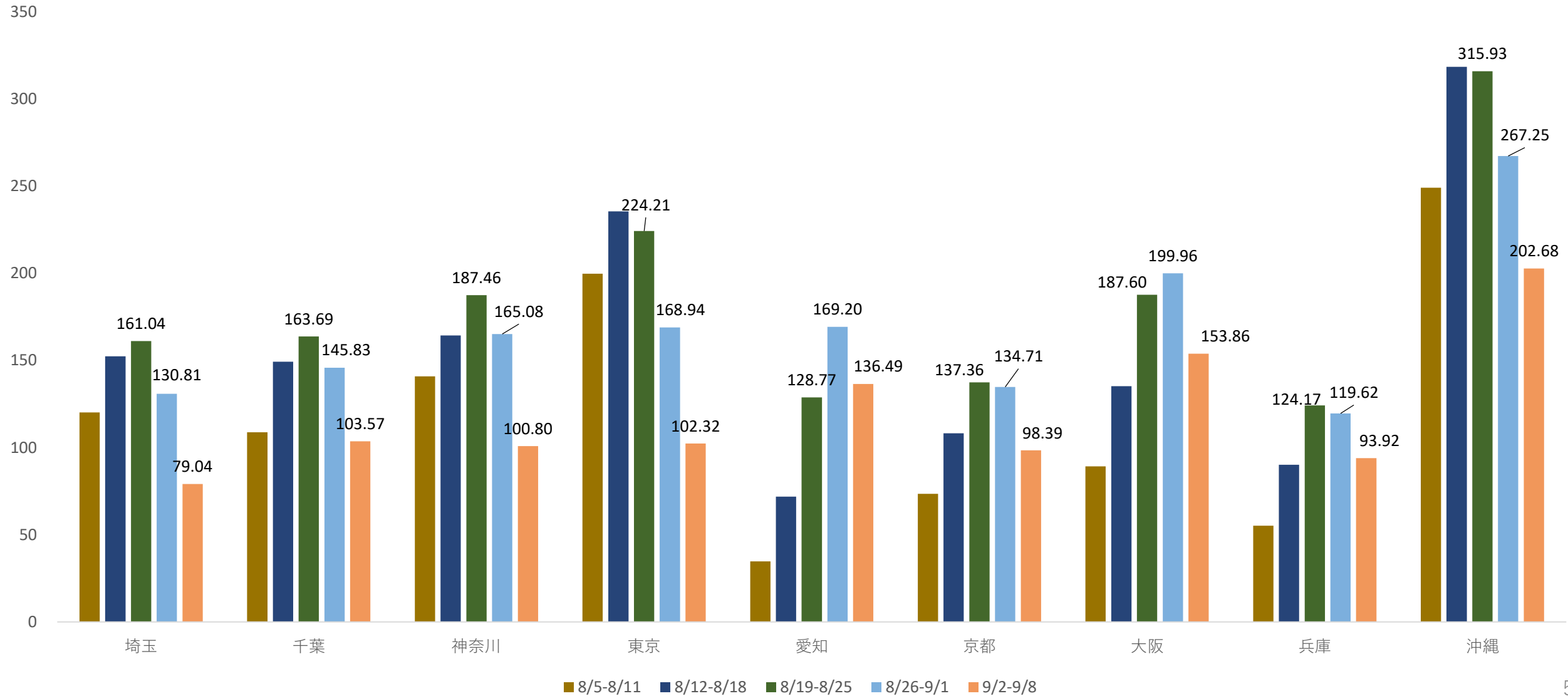
7日間毎の新規陽性者数

◆ 直近1週間は減少に転じたが、第四波のピーク時の約2倍と依然、高水準（一日平均約1,938名）。



各都道府県 週・人口10万人あたり新規陽性者数の状況

◆ 緊急事態宣言発令区域のうち、首都圏及び沖縄県は2週間前から週・人口10万人あたり新規陽性者数が減少に転じ、関西圏と愛知県は、直近1週間は減少に転じている。



【参考】大阪府 緊急事態措置における主な要請内容

【（参考）第四波・第五波緊急事態措置における大阪府の主な要請内容】

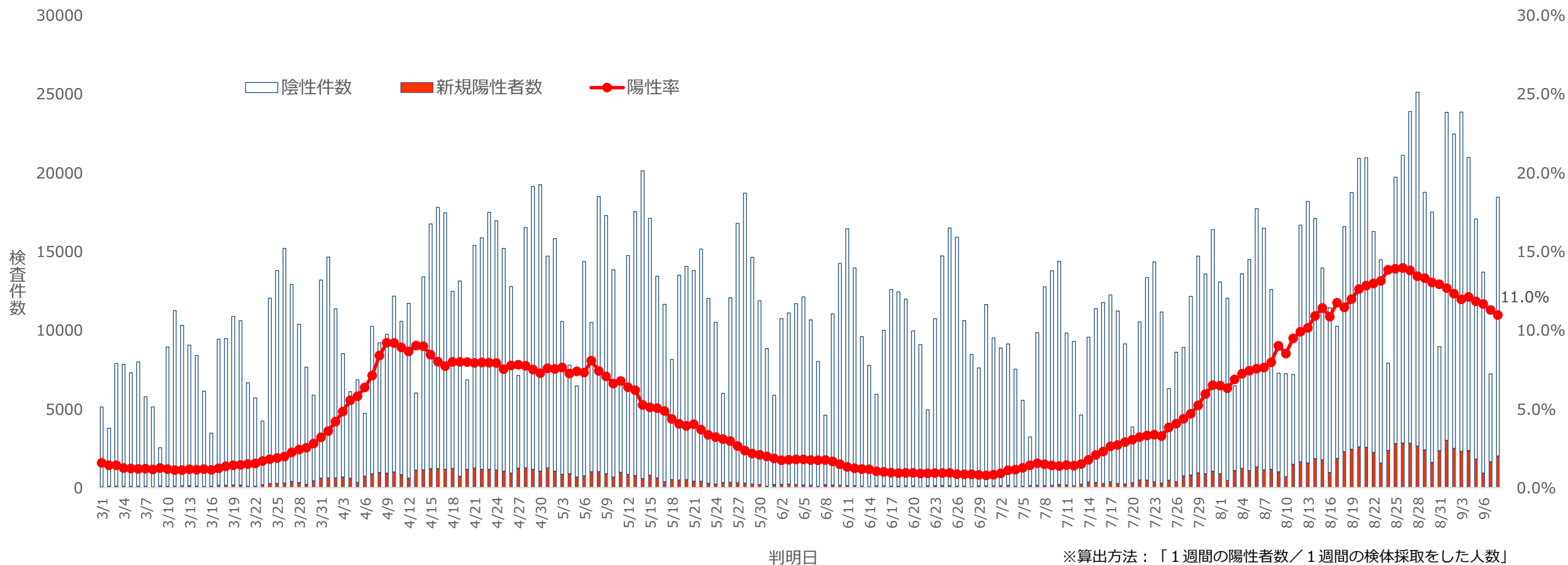
	第四波【4/25～5/31】	第四波【6/1～6/20】	第五波 緊急事態措置【8/2～】	第五波 緊急事態措置【8/20～】
飲食店等	○酒類・カラオケ提供：休業要請 ○酒類・カラオケ提供無：時短要請等（20時）	○左記に同じ	○左記に同じ	○左記に同じ
商業施設、サービス業等（※）	○1000㎡超：休業要請 ○1000㎡以下：時短協力依頼等（20時）	○1000㎡超：平日 時短要請等（20時） 土日 休業要請 ○1000㎡以下：時短協力依頼等（20時）	○1000㎡超：時短要請等（20時） ○1000㎡以下：時短協力依頼等（20時）	○1000㎡超：時短要請（20時） <u>適切な入場整理等要請（百貨店地下食品売り場は通常営業時の半数程度の入場者を目安）</u> ○1000㎡以下：時短協力依頼（20時） 入場整理等協力依頼
イベント	○無観客開催要請	○平日 上限5000人かつ収容率50%、時短要請等（21時） ○土日 無観客開催要請	○上限5000人かつ収容率50%、時短要請等（21時）	○左記に同じ

※上記以外に、施設種別等で時短要請等を実施

検査件数と陽性率

◆ 陽性率は徐々に減少しているが、依然、10%を超過。

(人分)



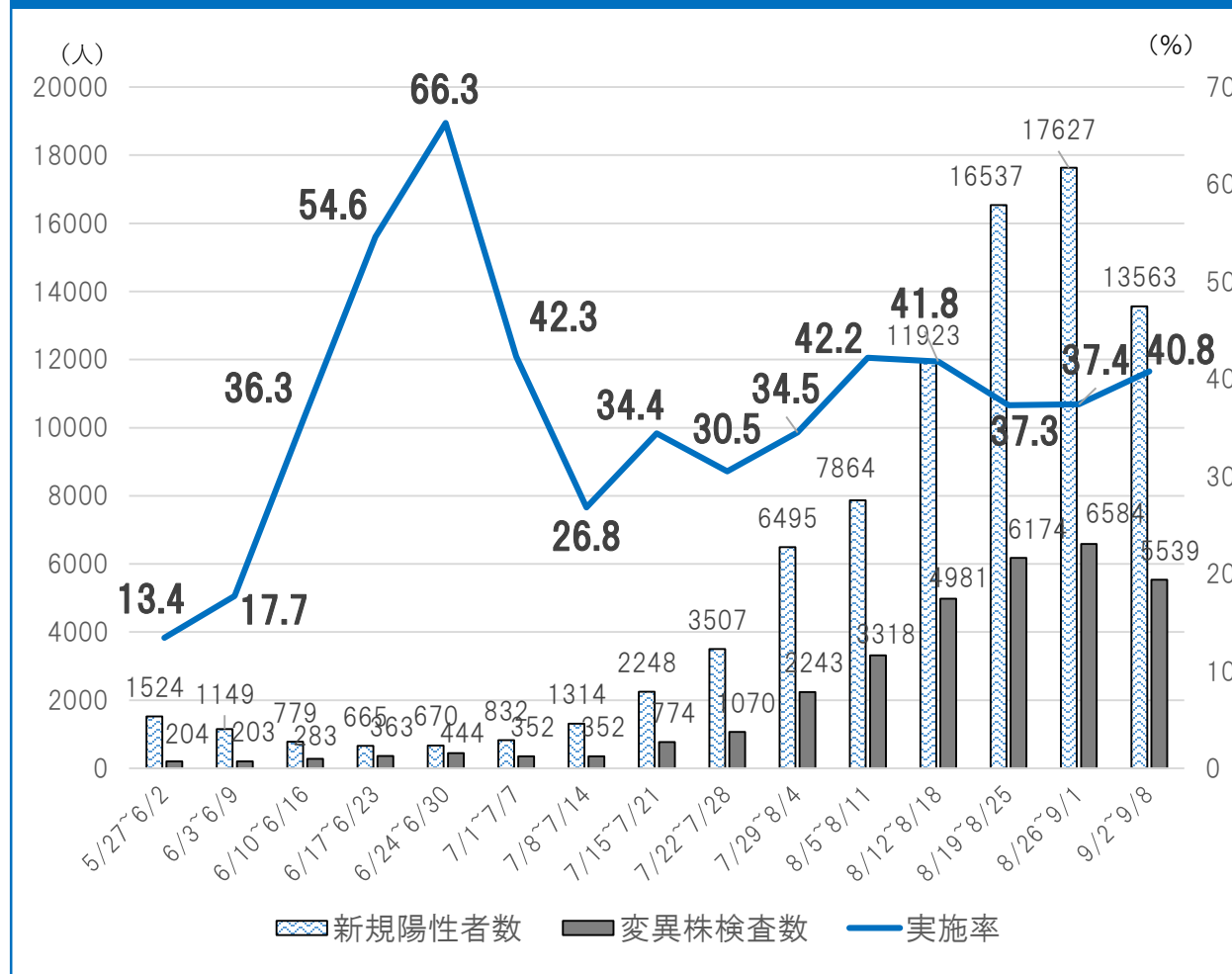
【参考】自費検査を含む1週間の検査件数及び陽性率

	検査件数 (自費検査含む)	新規陽性者数	陽性率 (自費検査含む)
8/23-8/29	162,043	17,405	10.7%
8/30-9/5	159,103	15,932	10.0%

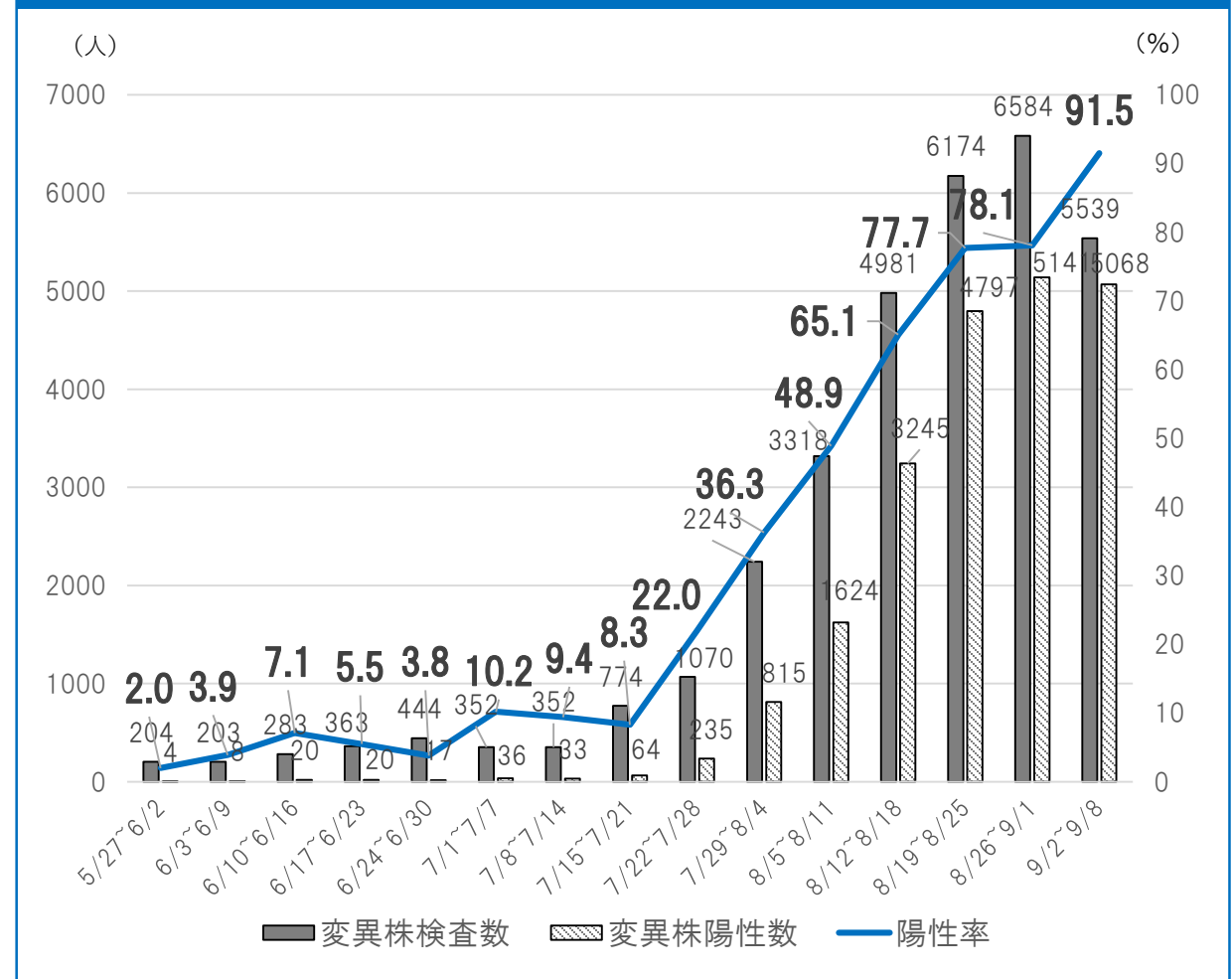
L452R変異株スクリーニングの実施率及び陽性率（9月8日時点）

◆ L452R変異株スクリーニング検査における直近1週間の陽性率は9割を超過。

新規陽性者数及びスクリーニング検査数（実施率）



スクリーニング検査数と陽性数（陽性率）



○一般財団法人阪大微生物病研究会でのスクリーニングが始まった5月下旬から1週間毎に集計。（国が委託する大手民間検査機関分も含む）
 新規陽性者及びスクリーニング陽性数は当該週の公表数、スクリーニング検査数は当該週の結果判明数として、実施率及び陽性率を機械的に算出。
 ※スクリーニング検査数には、インド等への渡航歴がある者やデルタ株等陽性患者との接触歴がある者の検査数を含む。

(参考) 大阪府におけるL452R変異株の置き換わりの状況 (アドバイザーボード資料より抜粋)

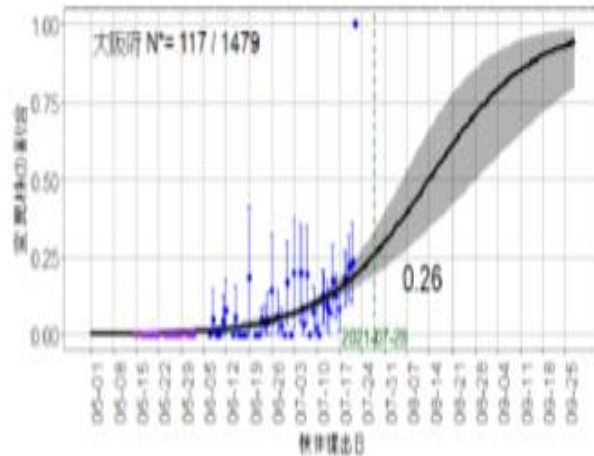
◆ 大阪府では、8月に急速にL452R変異株への置き換わりが進み、8月末にはほぼ置き換わったものと推定される。

■ 大阪府のSARS-CoV-2 陽性検体に占めるL452R変異の割合

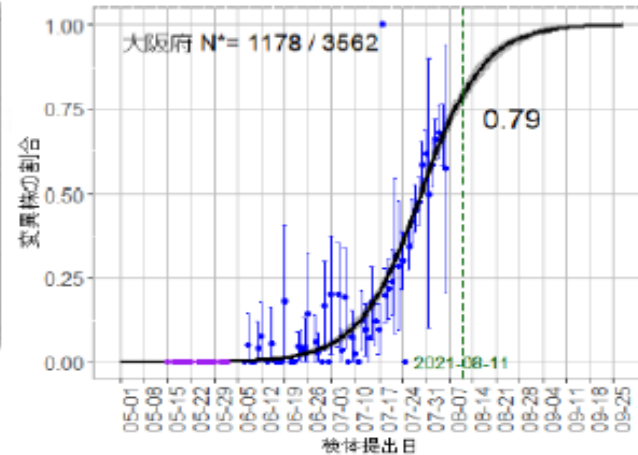
7/26時点	8/10時点	8/30時点	9/8時点
0.26	0.79	0.98	0.99

L452R変異検出数／変異株スクリーニング件数

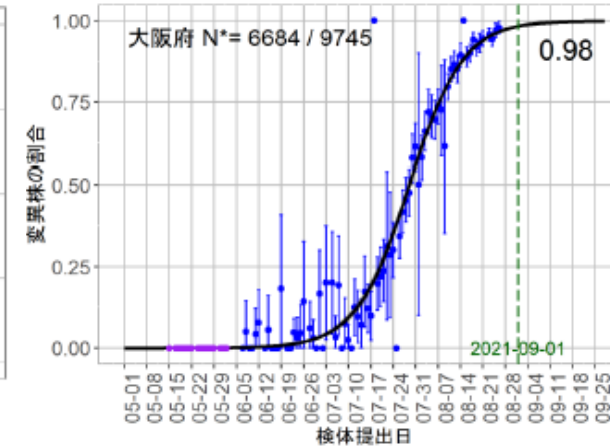
データ：第45回、第47回、第50回、第51回アドバイザーボード資料3-2より抜粋



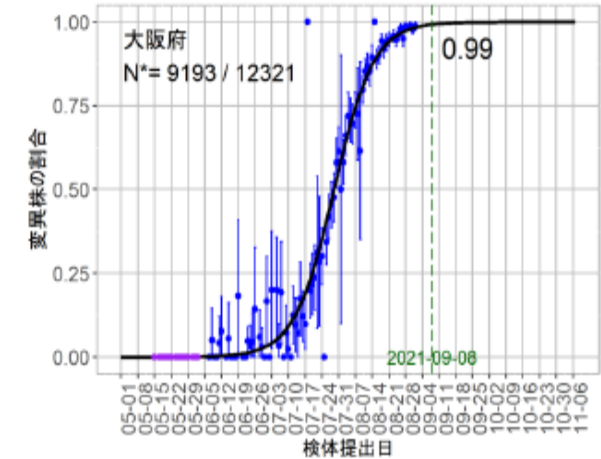
7/26



8/10



8/30

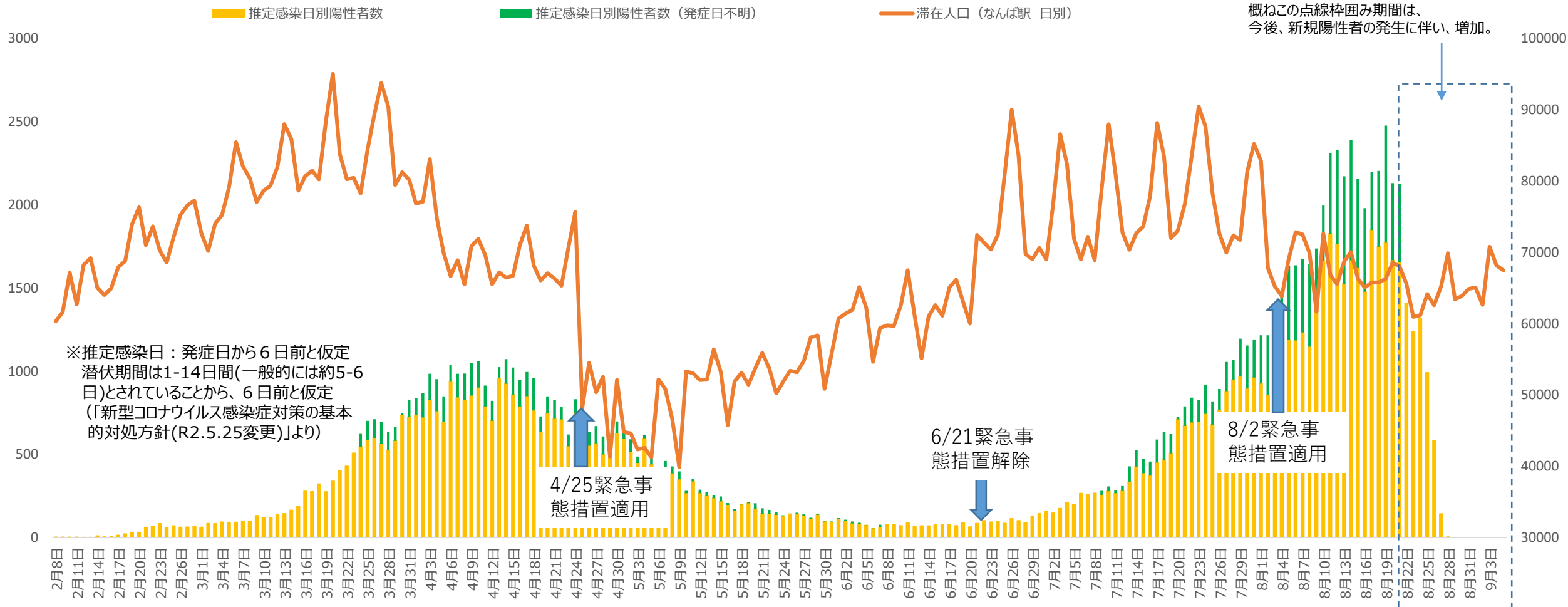


9/8

第四波・第五波 推定感染日別陽性者数と人流（9月3日時点）

◆人流は緊急事態措置適用の8月2日時点にやや減少して以降、横ばいからやや増加傾向。
推定感染日別陽性者数は8月中旬に高止まり。8月下旬以降の推移を注視。

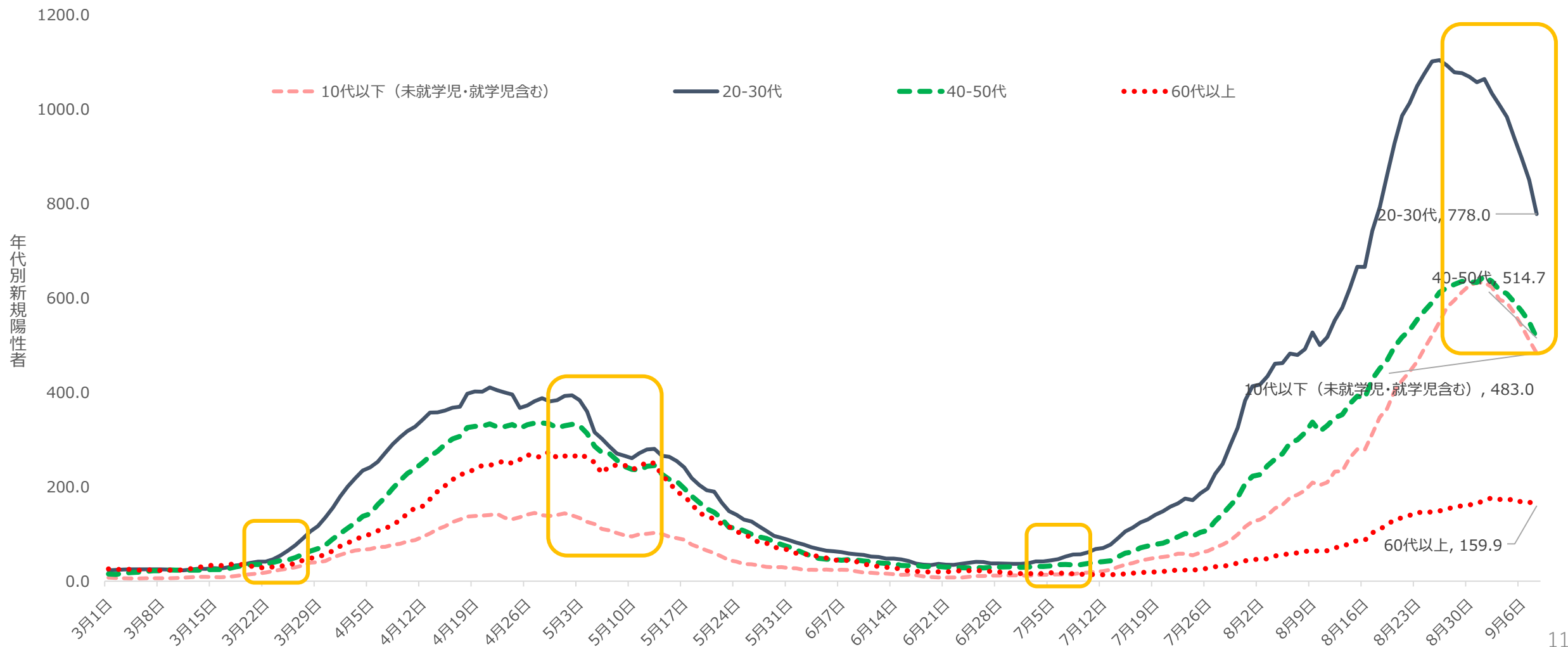
（3月1日以降9月3日までの判明日分）（N＝112,056名（調査中、無症状17,355名を除く））



※有症状で発症日が確認できなかった事例について、陽性判明日から13日遡って算出（陽性者数に占める発症日不明の割合が10%を越えた4/6以降）
人流は、駅中心半径500mエリアの各時間ごと滞在人口をカウント【出典：株式会社Agoop】

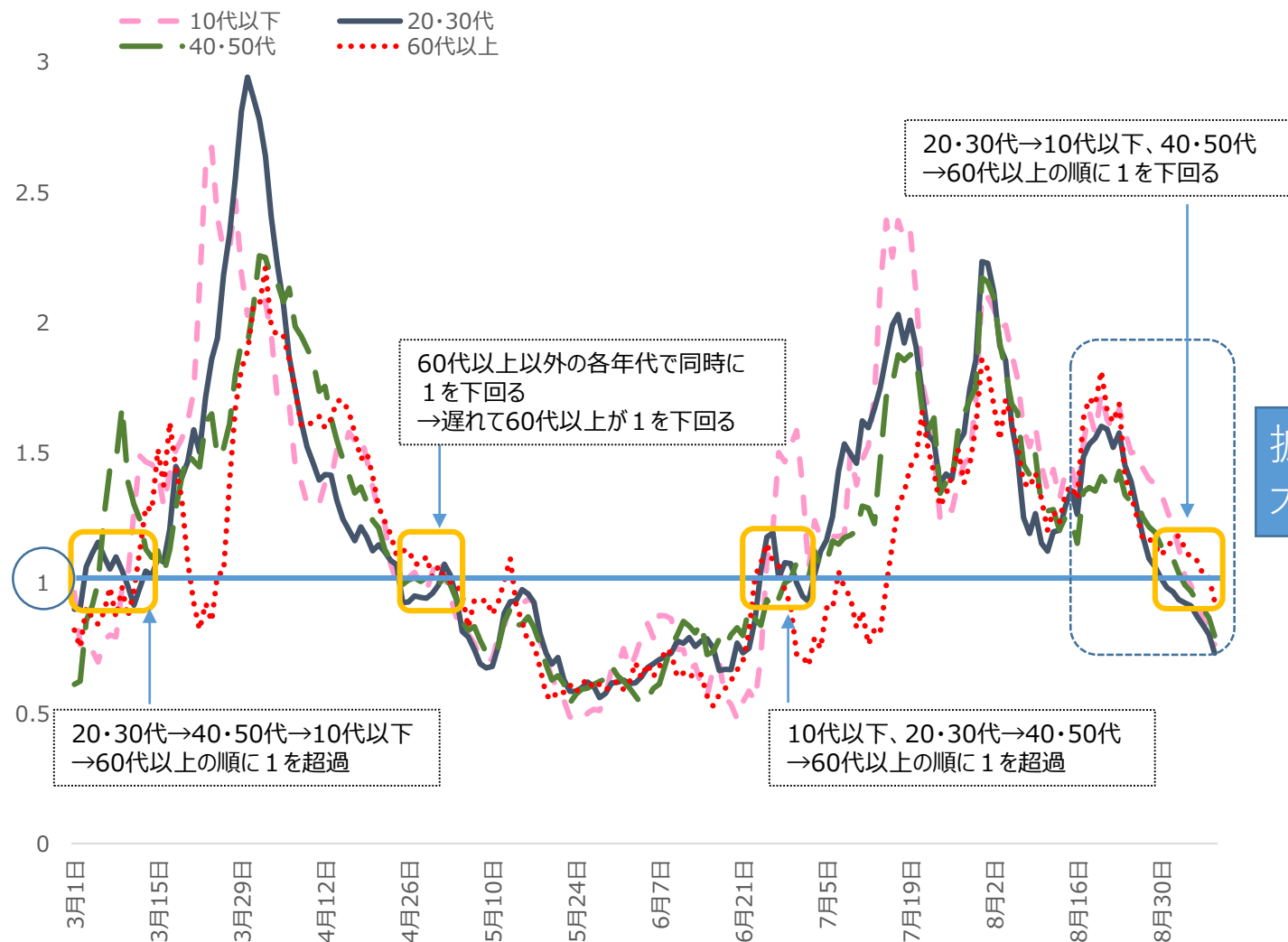
年代別新規陽性者数（7日間移動平均）の推移（日別）（9月8日時点）

- ◆ 第四波は、各年代がほぼ同時に感染拡大し（20・30代の増加速度は他の年代に比べ急速）、ほぼ同時に感染が収束。第五波は、20・30代から感染が拡大し、60代を除く他の年代は遅れて感染が拡大。60代以上を除き、各年代の新規陽性者数はほぼ同時に減少に転じた。

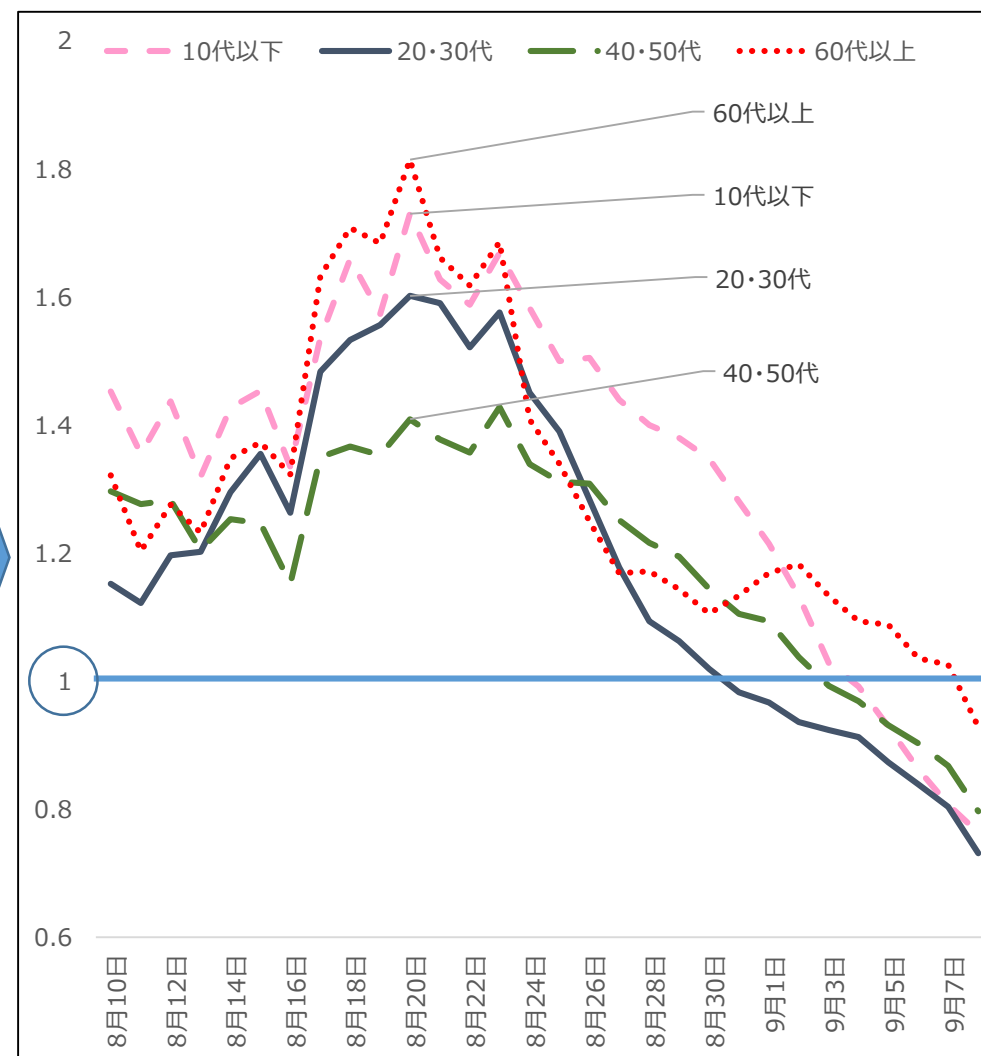


年代別新規陽性者数前週増加比の推移（日別）（9月8日時点）

- ◆ 第四波は20・30代の前週増加比が1を超過した後、40・50代、10代以下、60代以上の順に数日遅れて1を超過。60代以上を除き各年代が同時に1を下回った後、60代以上が1を下回った。
- ◆ 第五波は10代以下、20・30代の前週増加比がほぼ同時に1を超過。数日遅れて40・50代が1を超過。60代以上は大きく遅れて1を超過。20・30代の前週増加比が1を下回った後、10代以下、40・50代がほぼ同時に1を下回った。



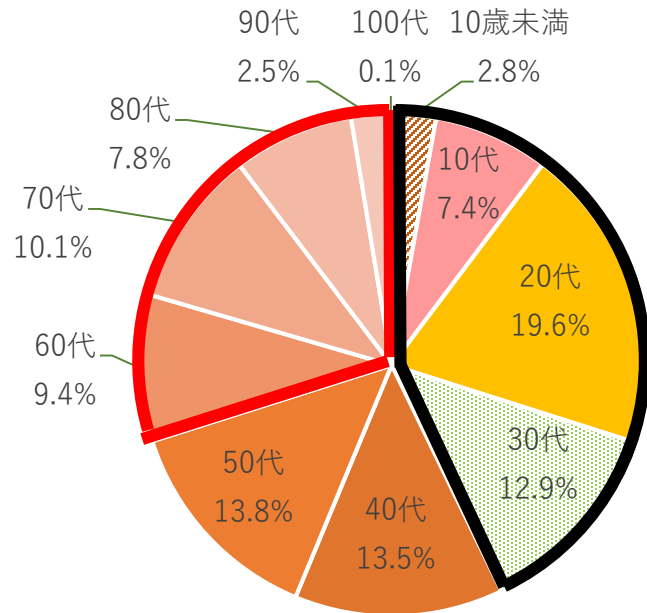
拡大



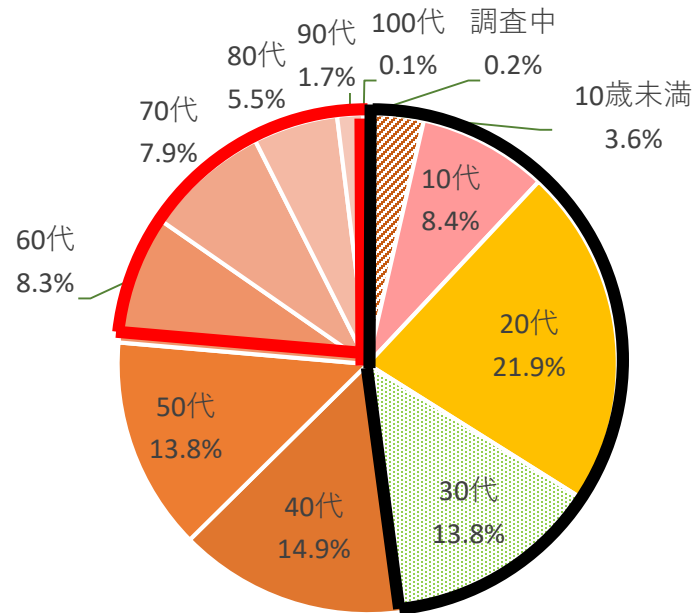
第三波以降の新規陽性者の年代構成（9月6日時点）

◆ 第三波、第四波と比べ、第五波は、新規陽性者数（年代不明を除く）に占める30代以下の割合が約67%と急増。デルタ株の影響により、これまで感染が少なかった10代以下が急増し、全体の約2割を占める。

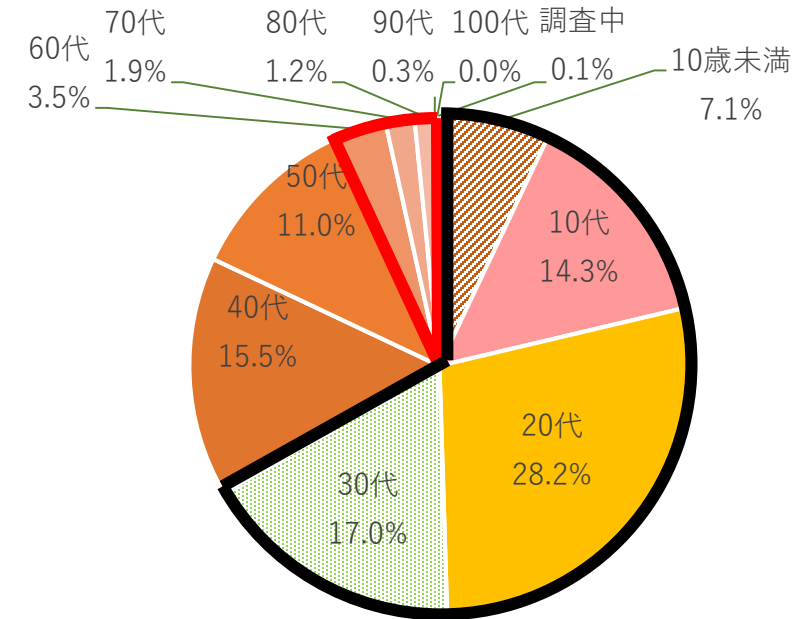
第三波
(10月10日～2月28日)



第四波 ※年代不明の事例を除く
(3月1日～6月20日)



第五波 ※年代不明の事例を除く
(6月21日～9月6日時点)



	第三波	第四波	第五波
30代以下の割合 (うち、10代以下の割合)	42.7% (10.3%)	47.7% (12.0%)	66.6% (21.4%)
40・50代の割合	27.3%	28.7%	26.5%
60代以上の割合	29.9%	23.4%	6.9%

※他、調査中0.2%

※他、調査中0.1%

「大阪モデル」モニタリング指標の状況

◆ 一般医療と両立可能な病床数を分母とする重症病床使用率が約9割と極めてひっ迫。

区分	モニタリング指標		警戒の目安	非常事態の 目安	非常事態解 除の目安	警戒解除の 目安	4/25 緊急事態 措置適用	6/21 緊急事態措置 解除・まん延防 止等重点措置 適用	9/4	9/5	9/6	9/7	9/8	現在の状況
感染状況	分科会 指標	①直近1週間の人口10万人あたり新 規陽性者数	15人以上 (約189人/ 日)	25人以上 (約315人/ 日)	—	—	86.08	7.39	187.20	180.74	173.02	165.11	153.86	9/1をピークに減少傾向
医療提供 体制	分科会 指標	②病床使用率 重症・軽症中等症ともに確保病床数を 分母として算出	20%以上	50%以上	7日間連続 50%未満	7日間連続 20%未満	88.7%	24.5%	70.9%	76.3%	80.0%	70.1%	68.5%	8/8に50%を超過し、急速に増加したが、 9/8はやや改善。
	独自指標	③重症病床使用率 一般医療と両立可能な病床数を分母と して算出	20%以上	60%以上	7日間連続 60%未満	7日間連続 20%未満	126.8% (98.6%)	44.0% (30.6%)	80.6% (43.8%)	82.8% (45.0%)	81.3% (44.1%)	84.7% (46.0%)	87.2% (47.4%)	一般医療と両立可能な病床数を分母とする 使用率は8/24に60%を超過。 災害級非常事態の病床数を分母とする使 用率は、5割弱まで増加

【参考指標】

医療提供 体制等	①軽症中等症病床使用率	—	—	—	—	87.1%	23.6%	76.9%	83.3%	87.8%	75.4%	73.2%	8/5に50%を超過し、急速に増加したが、 9/8はやや改善。
	②宿泊療養施設部屋数使用率	—	—	—	—	52.7%	5.6%	55.9%	57.3%	58.0%	54.5%	51.9%	6割弱で推移

・4月25日及び6月21日の重症病床使用率における重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者を除く。

・括弧内は、確保病床数（4/25は運用病床数）を分母として算出

新型コロナウイルス感染症対策分科会におけるモニタリング指標の状況

◆ 依然各指標の数値は基準を大幅に超過。

指標			ステージⅣ 目安	ステージⅢ 目安	4/25 緊急事態措置適用	6/21 緊急事態措置解除 まん防適用	9/4	9/5	9/6	9/7	9/8	9/8時点の ステージⅣの目安に 対する状況
医療提供体制等の負荷	医療のひっ迫具合	①確保病床占有率	50%以上	20%以上	88.7% (1,882/2,122)	24.5% (664/2,710)	70.9% (2,311/3,258)	76.3% (2,487/3,258)	80.0% (2,628/3,285)	70.1% (2,303/3,283)	68.5% (2,252/3,286)	●
		②入院率	25%以下	40%以下	11.3% (1,882/16,692)	37.1% (664/1,791)	8.6% (2,311/26,866)	9.5% (2,487/26,136)	10.5% (2,628/24,944)	9.9% (2,303/23,352)	9.8% (2,252/23,085)	●
		③重症病床確保病床占有率	50%以上	20%以上	73.1% (386/528)	25.7% (217/843)	47.9% (592/1,235)	48.5% (599/1,235)	48.1% (594/1,235)	49.0% (605/1,235)	49.6% (613/1,235)	○
		④人口10万人あたり療養者数	30人以上	20人以上	189.36	20.32	304.77	296.49	282.97	264.91	261.88	●
感染の状況	⑤陽性率 1週間平均		10%以上	5%以上	7.5%	0.9%	12.1%	11.8%	11.7%	11.3%	11.0%	●
	⑥直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数		25人以上	15人以上	86.08	7.39	187.20	180.74	173.02	165.11	153.86	●
	⑦感染経路不明割合 1週間平均		50%以上	50%以上	61.3%	64.2%	66.8%	66.4%	66.3%	65.9%	64.9%	●

入院率は、人口10万人あたり療養者数が10人以上の場合に適用する。ただし、新規陽性者が発生届が届け出られた翌日までに療養場所の種別が決定され、かつ入院が必要な者が同日までに入院している場合には適用しない。
4月25日及び6月21日の重症病床使用率における重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者を除く。

●：基準外 ○：基準内

【参考】新型コロナウイルス感染症対策分科会 緊急事態措置解除の考え方（9月8日） 指標の状況

指標 及び 目安	医療逼迫に関する指標												新規陽性者数		
	入院医療			重症者用病床			入院者数			中等症者数（※）		人口10万人あたり 自宅療養者数 及び療養等調整 中の数	救急搬送 困難事案（※）	※週・人口10万 人あたり新規陽 性者数を記載	前日比
	確保病床			確保病床						※軽症中等症者数を 記載	前日比		※消防庁状況調査 （大阪市・堺市消防 局分）		
	使用率	患者数 （分子）	確保数 （分母）	使用率	患者数 （分子）	確保数 （分母）	入院率	入院者数 （分子）	療養者数 （分母）						
目安	50%未満			50%未満			改善傾向			継続して 減少傾向		60人程度に向か い確実に減少	減少傾向	2週間ほど継続 的に下降傾向	
8/9	57.4%	1,789	3,118	31.3%	378	1,208	16.4%	1,789	10,890	1,411	1.10	75.96	267	90.53	1.07
8/10	61.0%	1,904	3,121	35.1%	414	1,179	17.4%	1,904	10,926	1,490	1.06	74.98		86.19	0.95
8/11	54.6%	1,703	3,121	36.2%	427	1,179	15.3%	1,703	11,138	1,276	0.86	79.56		89.21	1.04
8/12	56.1%	1,752	3,121	35.8%	422	1,179	14.6%	1,752	11,988	1,330	1.04	87.45		95.67	1.07
8/13	56.8%	1,773	3,121	36.3%	428	1,179	14.4%	1,773	12,301	1,345	1.01	90.55		98.51	1.03
8/14	59.1%	1,844	3,121	36.6%	431	1,179	14.0%	1,844	13,151	1,413	1.05	99.67		106.51	1.08
8/15	64.2%	2,004	3,121	37.5%	442	1,179	14.5%	2,004	13,777	1,562	1.11	105.65		113.32	1.06
8/16	68.9%	2,149	3,121	37.7%	445	1,179	15.2%	2,149	14,137	1,704	1.09	108.10	256	112.97	1.00
8/17	62.1%	1,946	3,134	39.0%	478	1,225	13.5%	1,946	14,438	1,468	0.86	113.31		126.11	1.12
8/18	61.1%	1,915	3,134	39.1%	479	1,225	12.2%	1,915	15,710	1,436	0.98	127.61		135.26	1.07
8/19	62.5%	1,959	3,134	39.8%	487	1,225	11.7%	1,959	16,776	1,472	1.03	138.15		144.21	1.07
8/20	64.2%	2,013	3,134	40.3%	494	1,225	11.0%	2,013	18,297	1,519	1.03	154.71		155.82	1.08
8/21	64.4%	2,019	3,134	40.5%	496	1,225	10.3%	2,019	19,512	1,523	1.00	168.26		164.08	1.05
8/22	70.0%	2,195	3,134	41.2%	505	1,225	10.7%	2,195	20,513	1,690	1.11	177.22		169.27	1.03
8/23	74.5%	2,351	3,155	41.4%	508	1,226	11.2%	2,351	20,967	1,843	1.09	179.18	234	175.99	1.04
8/24	67.4%	2,128	3,155	41.0%	503	1,226	9.8%	2,128	21,675	1,625	0.88	189.20		181.80	1.03
8/25	67.4%	2,126	3,155	41.0%	503	1,226	9.2%	2,126	23,229	1,623	1.00	206.34		187.60	1.03
8/26	66.4%	2,094	3,155	41.6%	510	1,226	8.7%	2,094	24,040	1,584	0.98	213.95		191.98	1.02
8/27	67.7%	2,145	3,167	41.6%	510	1,226	8.5%	2,145	25,248	1,635	1.03	225.78		194.58	1.01
8/28	69.4%	2,198	3,167	42.3%	518	1,226	8.2%	2,198	26,647	1,680	1.03	240.39		195.54	1.00
8/29	75.5%	2,392	3,167	42.8%	525	1,226	8.9%	2,392	26,886	1,867	1.11	240.36		197.45	1.01
8/30	80.2%	2,544	3,173	42.9%	526	1,226	9.4%	2,544	27,004	2,018	1.08	239.61	262	197.98	1.00
8/31	71.3%	2,263	3,173	44.6%	550	1,234	8.5%	2,263	26,753	1,713	0.85	239.65		197.73	1.00
9/1	69.5%	2,261	3,254	45.7%	564	1,235	8.2%	2,261	27,587	1,697	0.99	248.76		199.96	1.01
9/2	69.1%	2,252	3,258	46.6%	576	1,235	8.2%	2,252	27,544	1,676	0.99	247.65		196.24	0.98
9/3	69.4%	2,261	3,258	47.6%	588	1,235	8.3%	2,261	27,394	1,673	1.00	245.72		190.47	0.97
9/4	70.9%	2,311	3,258	47.9%	592	1,235	8.6%	2,311	26,866	1,719	1.03	239.43		187.20	0.98
9/5	76.3%	2,487	3,258	48.5%	599	1,235	9.5%	2,487	26,136	1,888	1.10	228.23		180.74	0.97
9/6	80.0%	2,628	3,285	48.1%	594	1,235	10.5%	2,628	24,944	2,034	1.08	212.65		173.02	0.96
9/7	70.1%	2,303	3,283	49.0%	605	1,235	9.9%	2,303	23,352	1,698	0.83	199.32		165.11	0.95
9/8	68.5%	2,252	3,286	49.6%	613	1,235	9.8%	2,252	23,085	1,639	0.97	197.47		153.86	0.93

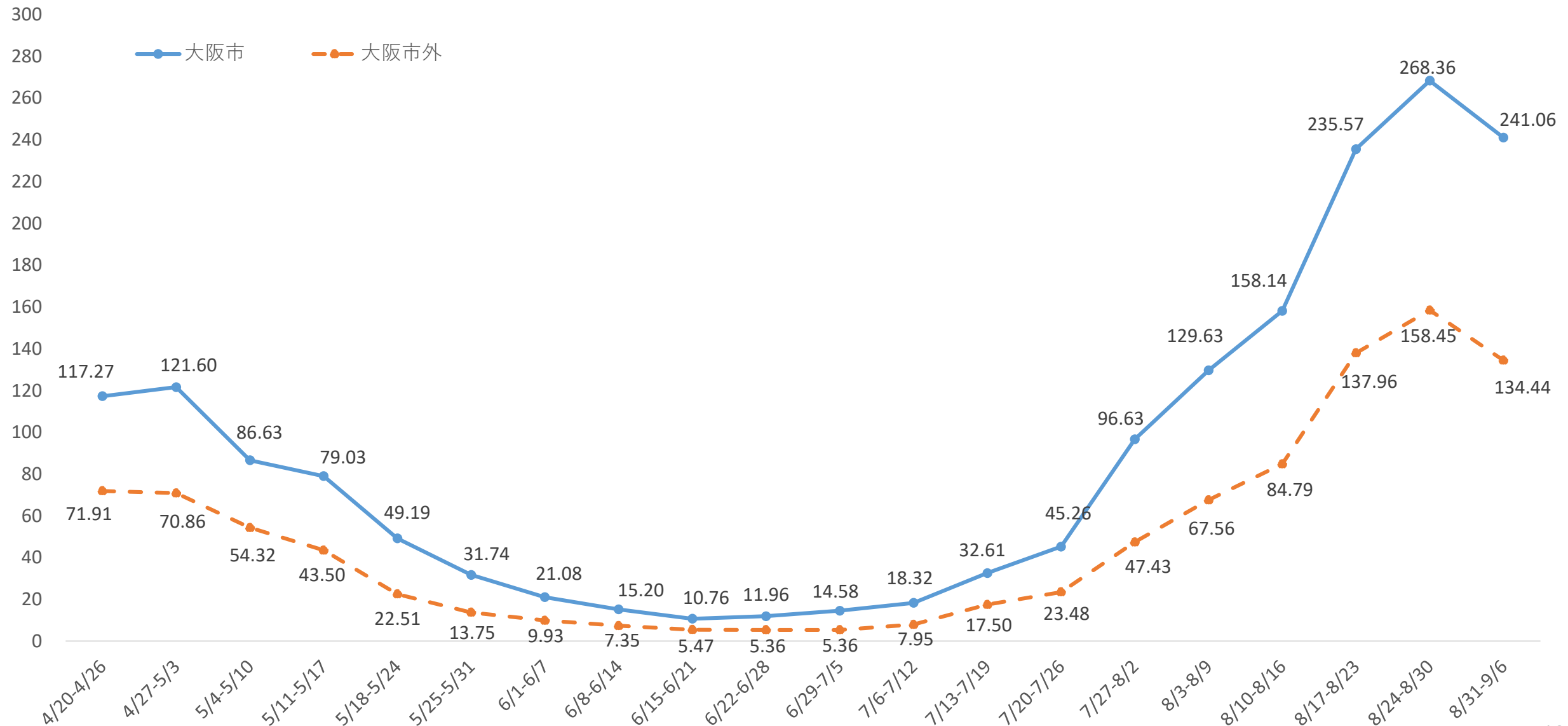
※中等者数：分科会の「考え方」においても、「現在のところ、正確な情報が存在しないことから、アドバイザーボードにおいて検討していく予定とされている。
上記「中等者数」欄の数値は、入院している軽症中等者数を記載。（国定義に基づき、HCU等入院者数は重症者数に計上しているため、府が日々公表している軽症中等症入院者数とは一致しない。）
※救急搬送困難事案：救急隊による『医療機関への受入れ照会回数4回以上』かつ『現場滞在時間30分以上』の事案（速報値）。総務省消防庁「各消防本部からの救急搬送困難事案に係る状況調査の結果」に基づき、大阪市及び堺市消防局の合計件数を記載。

2 市内・市外の比較

大阪市・市外の陽性者比較（人口10万人あたり 1週間単位）

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

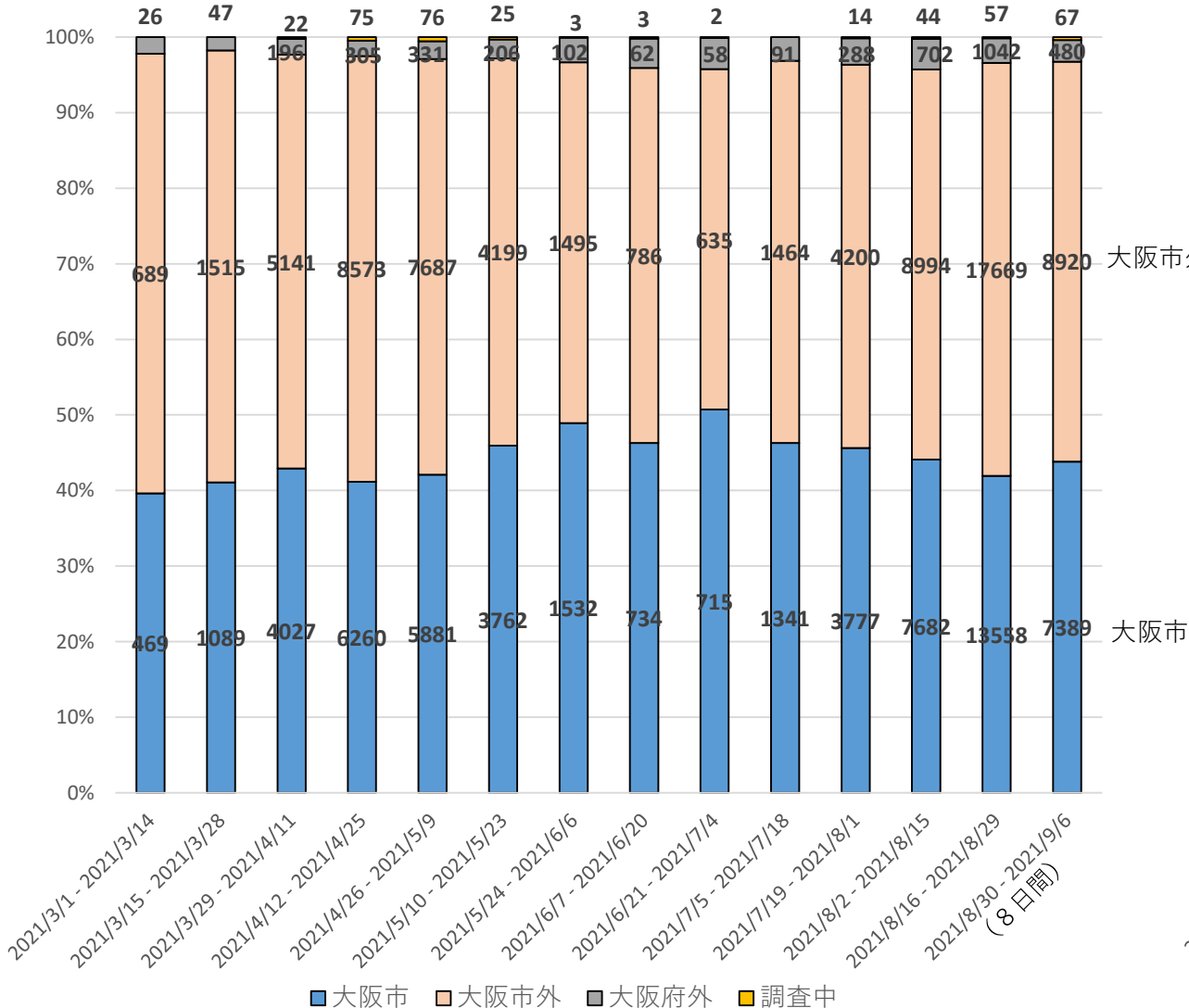
◆ 市内・市外ともに、8/2の緊急事態措置適用後も急増が継続していたが、直近1週間では減少。



陽性者の居住地

◆ 大阪市内居住者が4割強、市外が約5割。

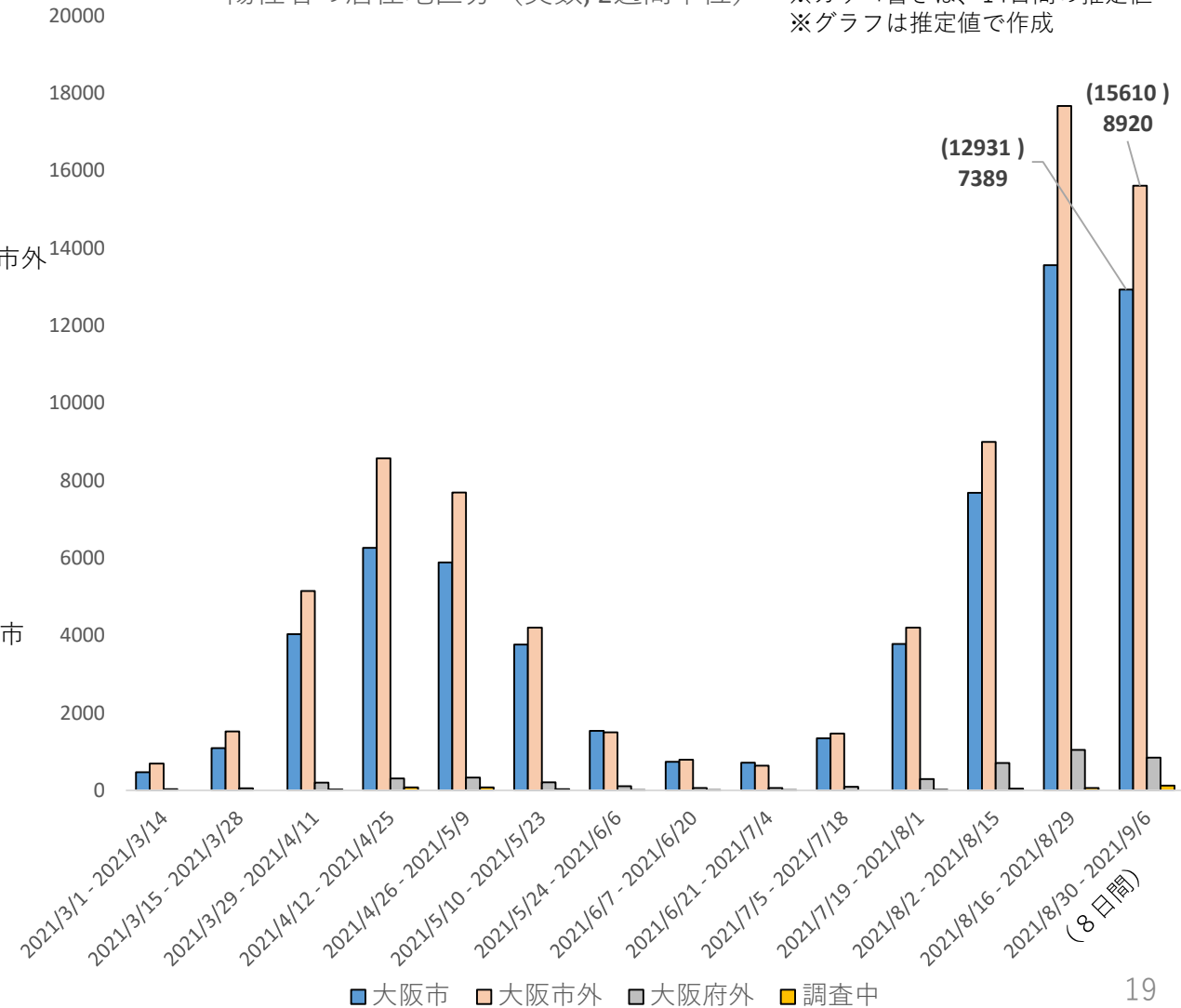
陽性者の居住地区分（割合, 2週間単位）



（3月1日以降9月6日までに判明した134,507事例の状況）

陽性者の居住地区分（実数, 2週間単位）

※カッコ書きは、14日間の推定値
※グラフは推定値で作成

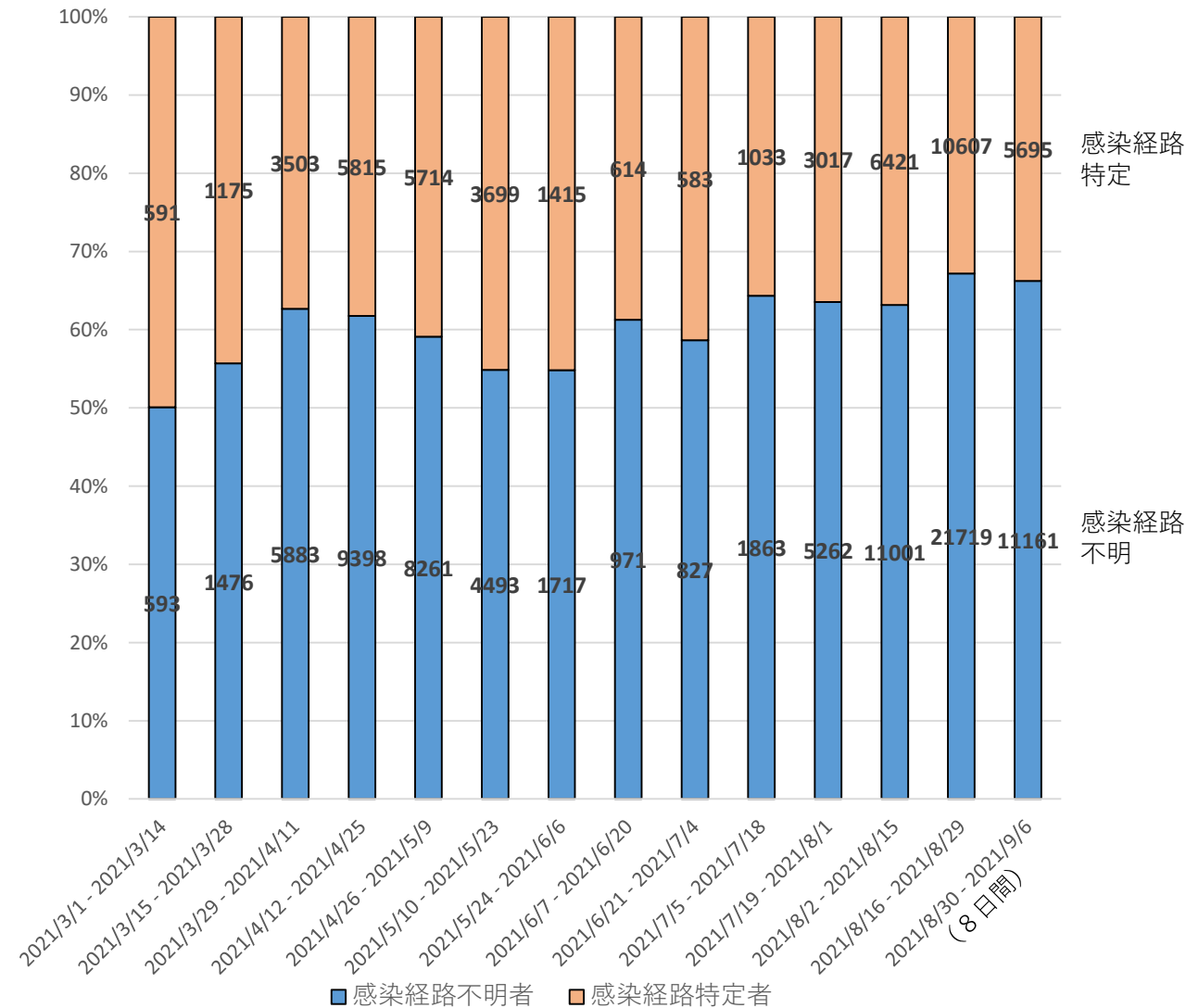


3 感染経路

陽性者の感染経路の状況

◆ 感染経路不明の割合は依然、7割弱と極めて多い。

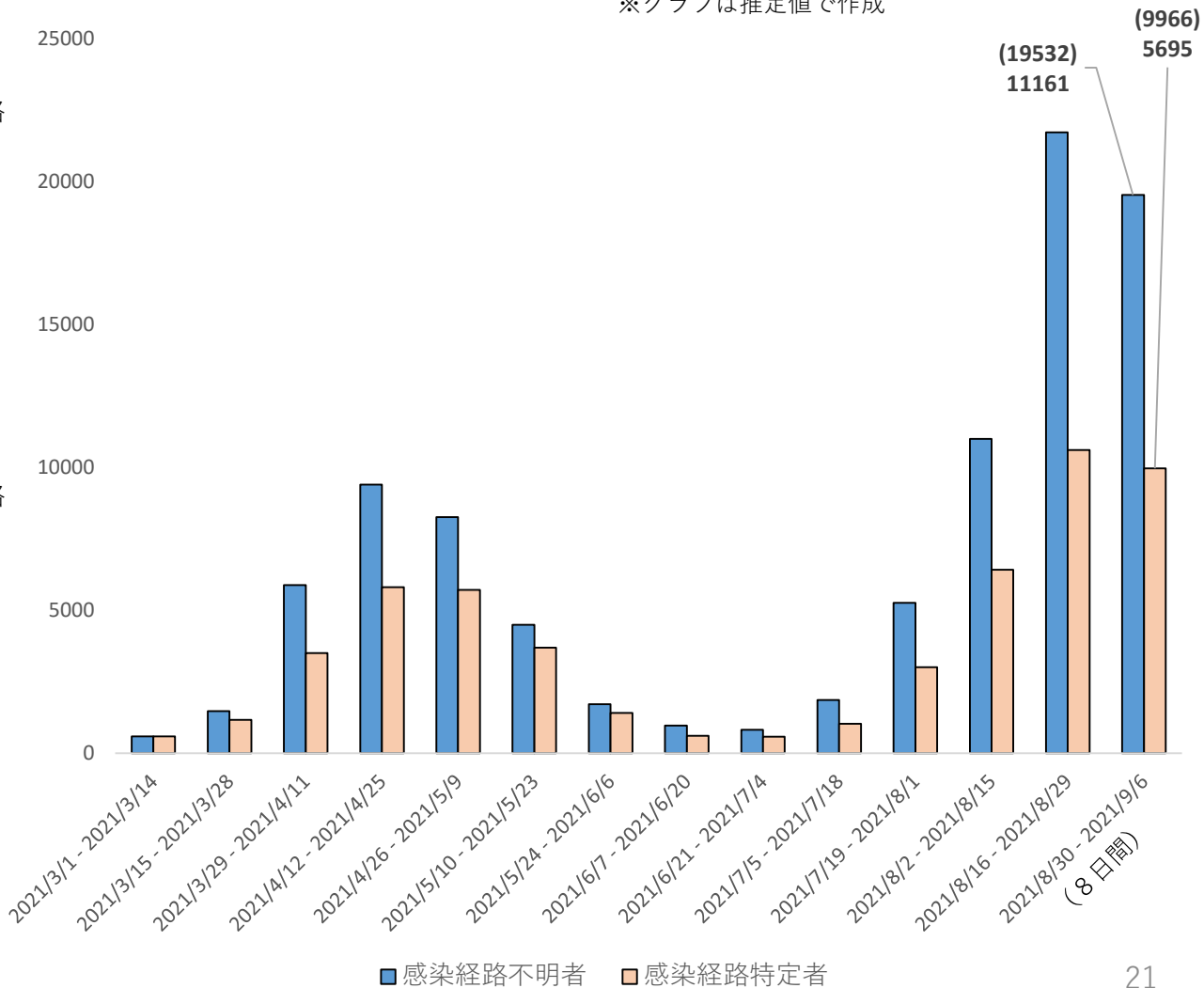
感染経路の状況（割合）



（3月1日以降9月6日までに判明した134,507事例の状況）

感染経路の状況（実数）

※カッコ書きは、14日間の推定値
※グラフは推定値で作成

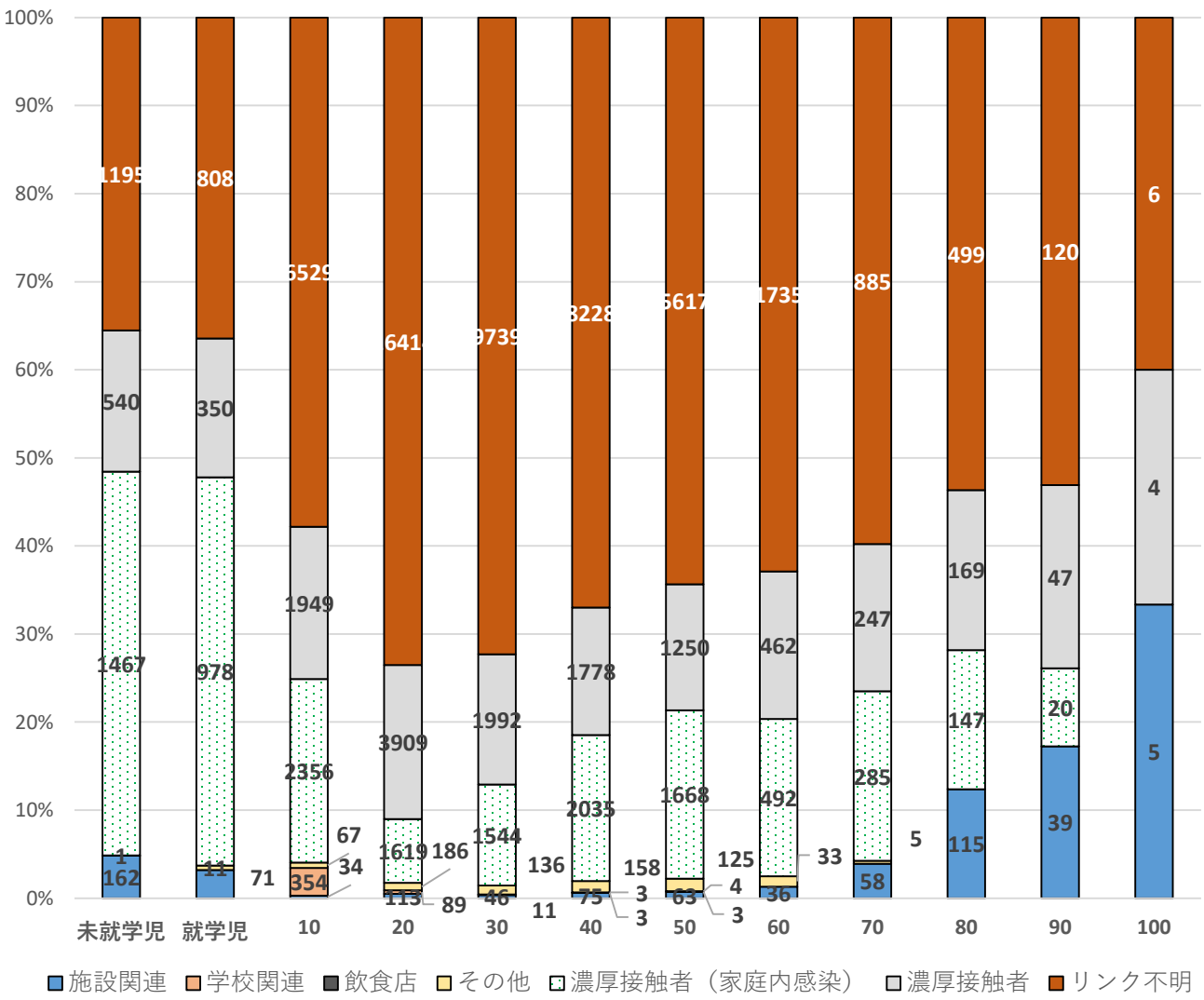


感染経路（第五波）

◆ 第五波の新規陽性者の感染経路は、施設関連が減少し、リンク不明が増加。

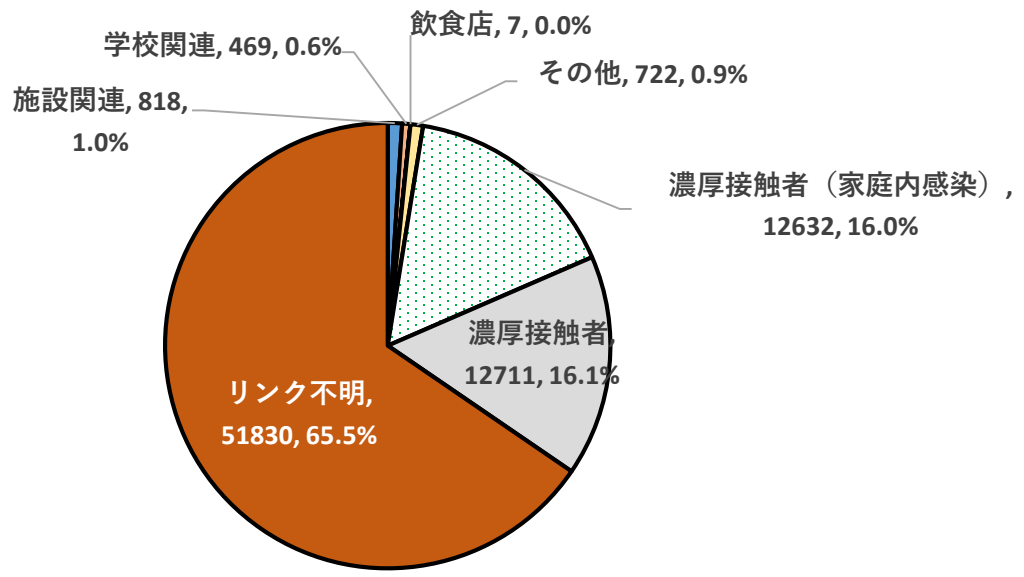
年代別感染経路

※年齢調査中を除く



（6月21日以降9月6日までに判明した79,189事例の状況）

全年代感染経路



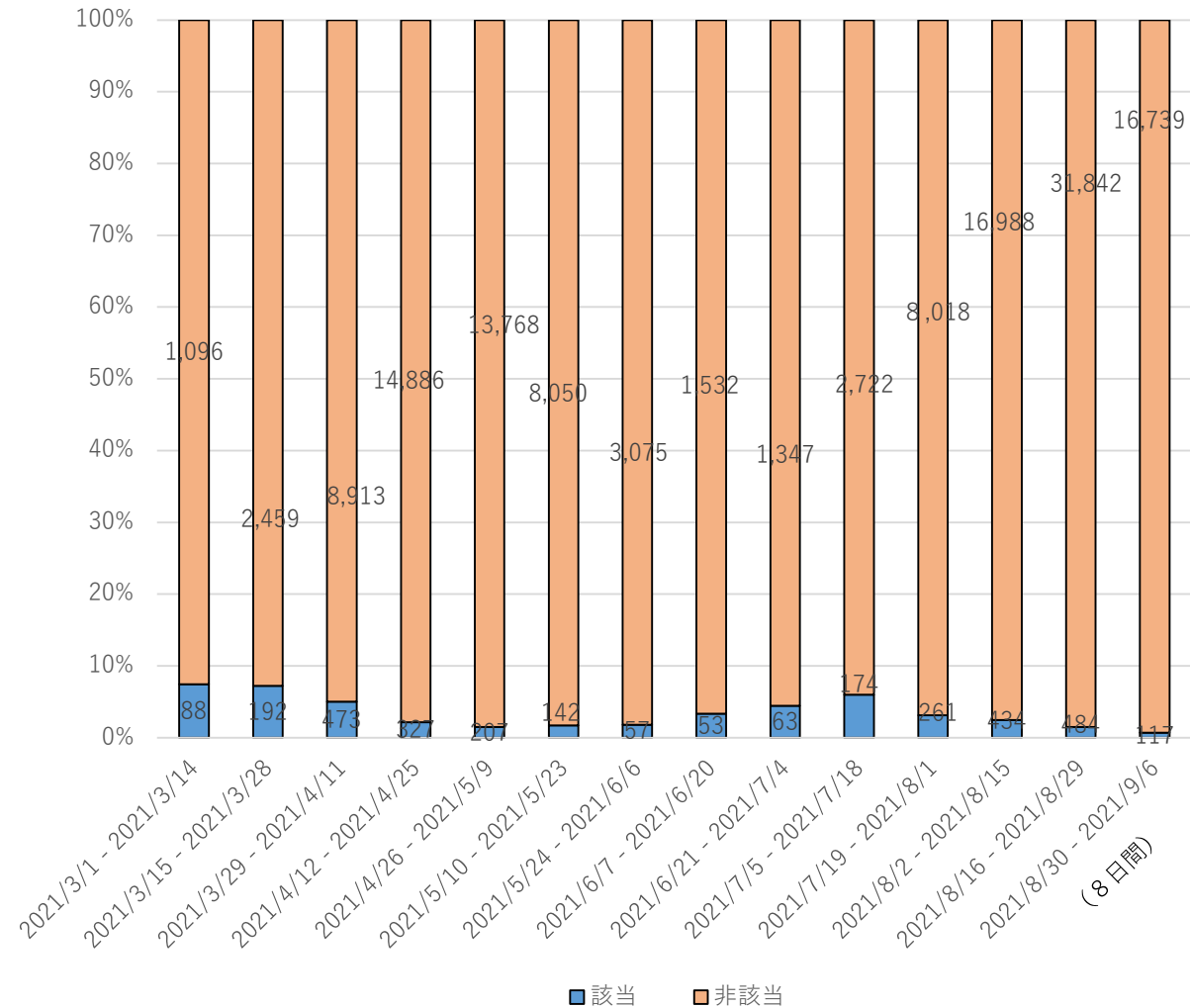
時点	施設 関連	学校 関連	飲食店	その他	濃厚接触者 (家庭内感染)	濃厚 接触者	リンク 不明
第二波	7.7%	0.5%	0.5%	0.4%	12.3%	18.6%	60.0%
第三波	13.0%	1.2%	0.2%	1.4%	16.7%	14.8%	52.7%
第四波	6.0%	0.5%	0.0%	1.0%	16.4%	16.7%	59.3%
第五波 (6/21~9/6)	1.0%	0.6%	0.0%	0.9%	16.0%	16.1%	65.5%

4 感染エピソード

夜の街の関係者及び滞在者の状況（陽性者全体における該当者）

夜の街の関係者及び滞在者の人数は7月中旬以降減少。

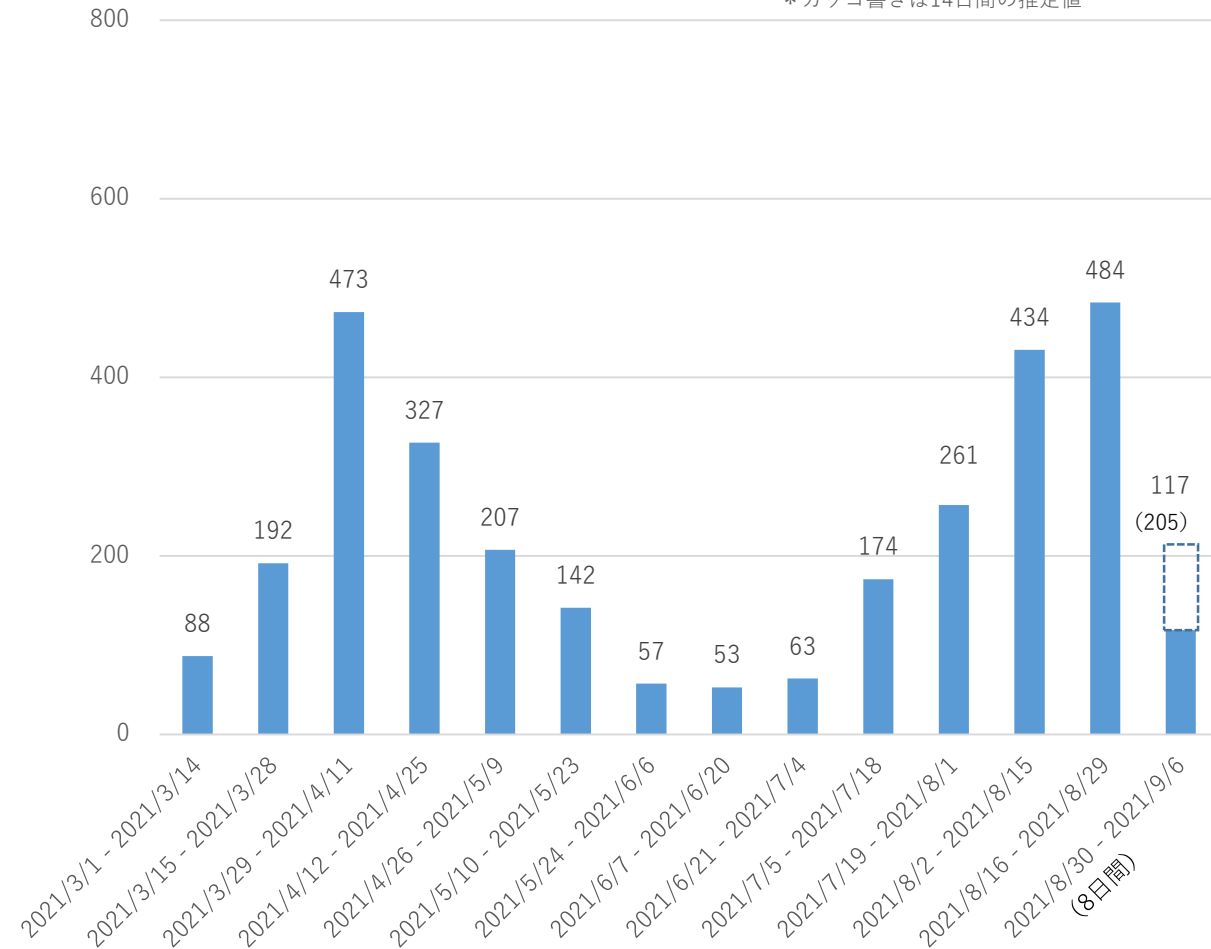
夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：割合）



（3月1日以降9月6日までに判明した134,507事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：実数）

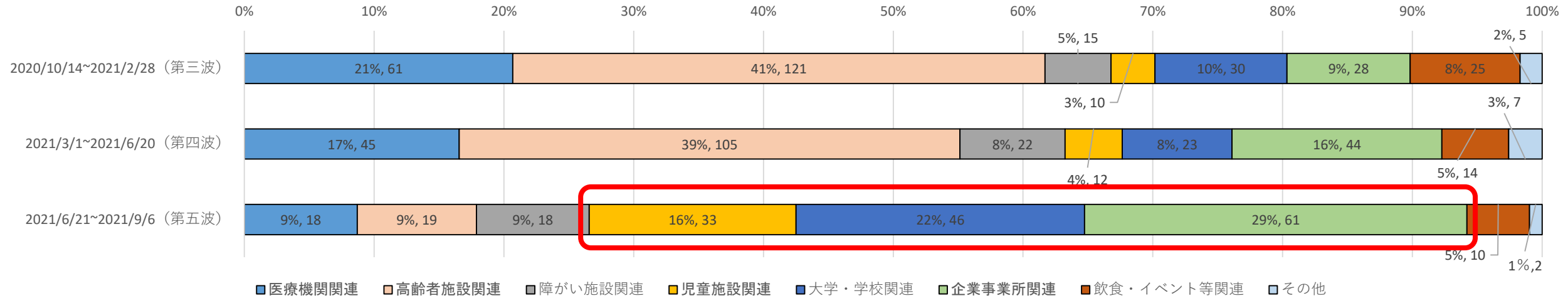
* カッコ書きは14日間の推定値



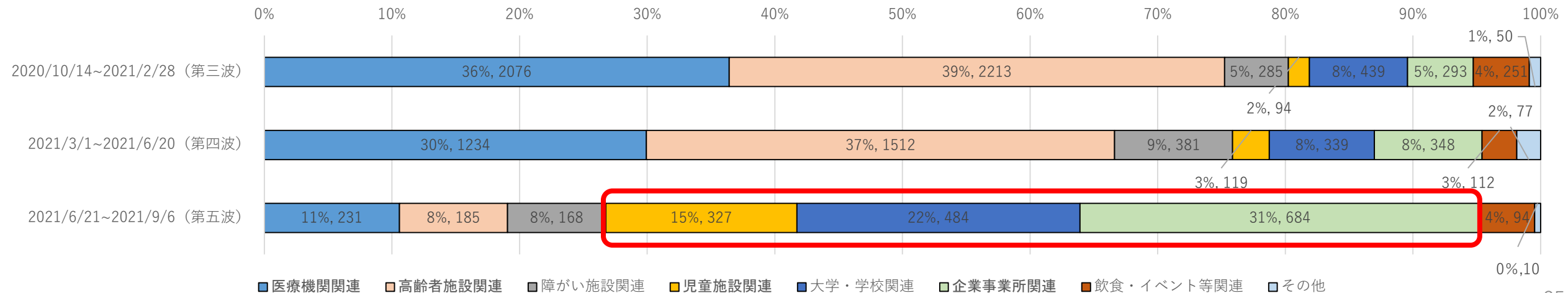
第三波から第五波にかけてのクラスター状況【割合】

◆ 第五波は、児童施設関連、大学・学校関連、企業事業所関連の割合が大きく増加。

施設数（割合）

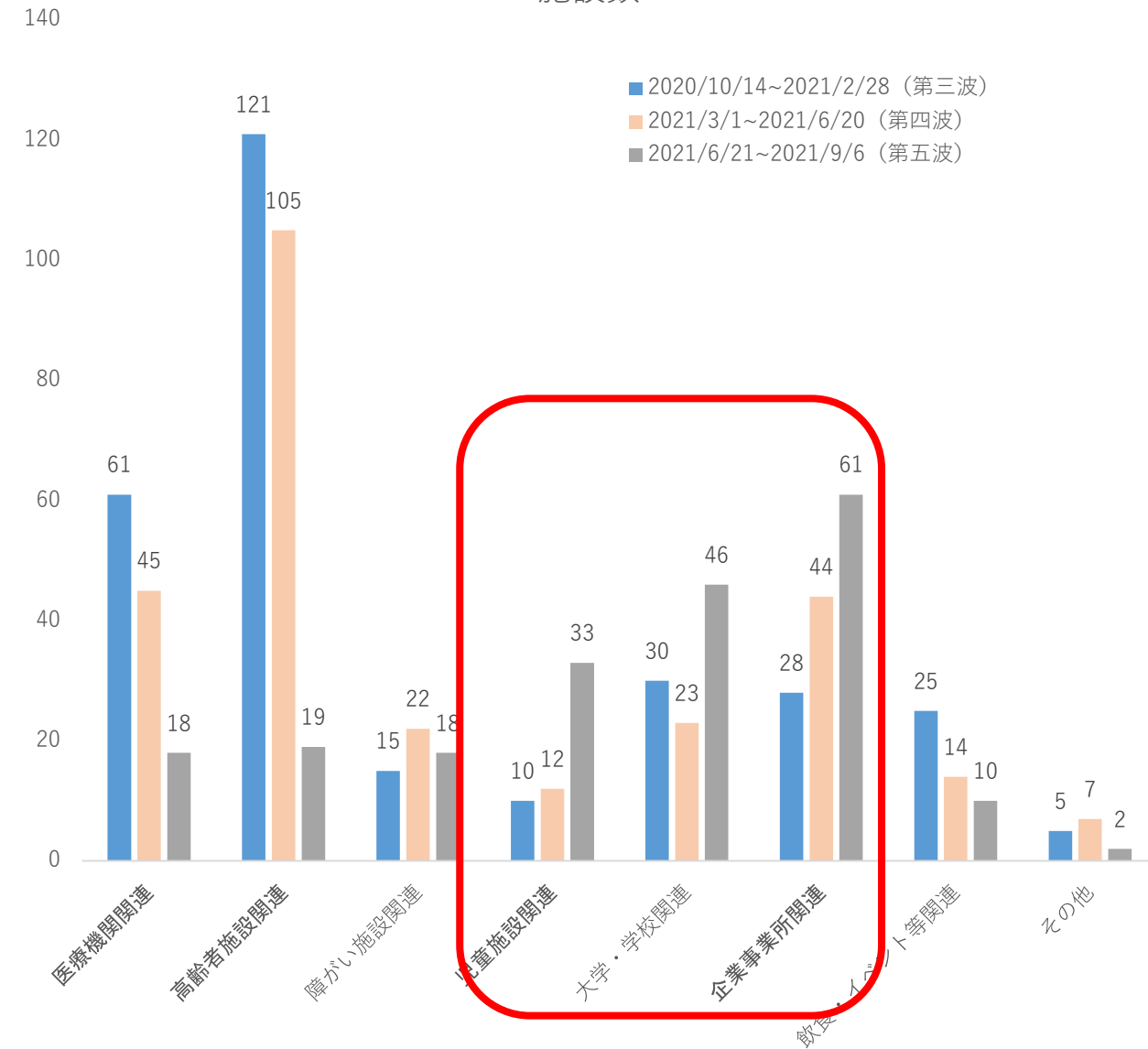


陽性者数（割合）

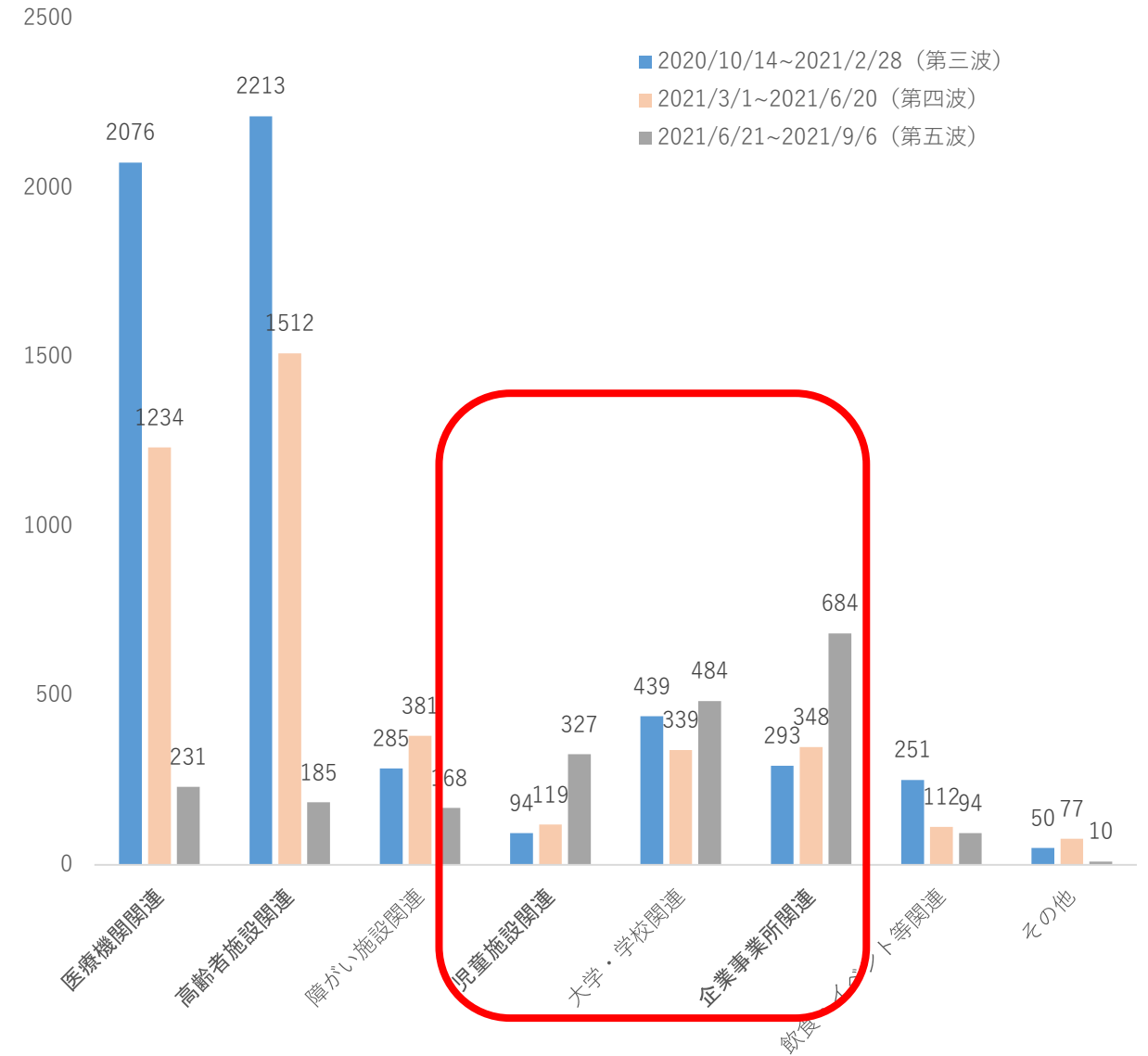


第三波から第五波にかけてのクラスター状況【実数】

施設数



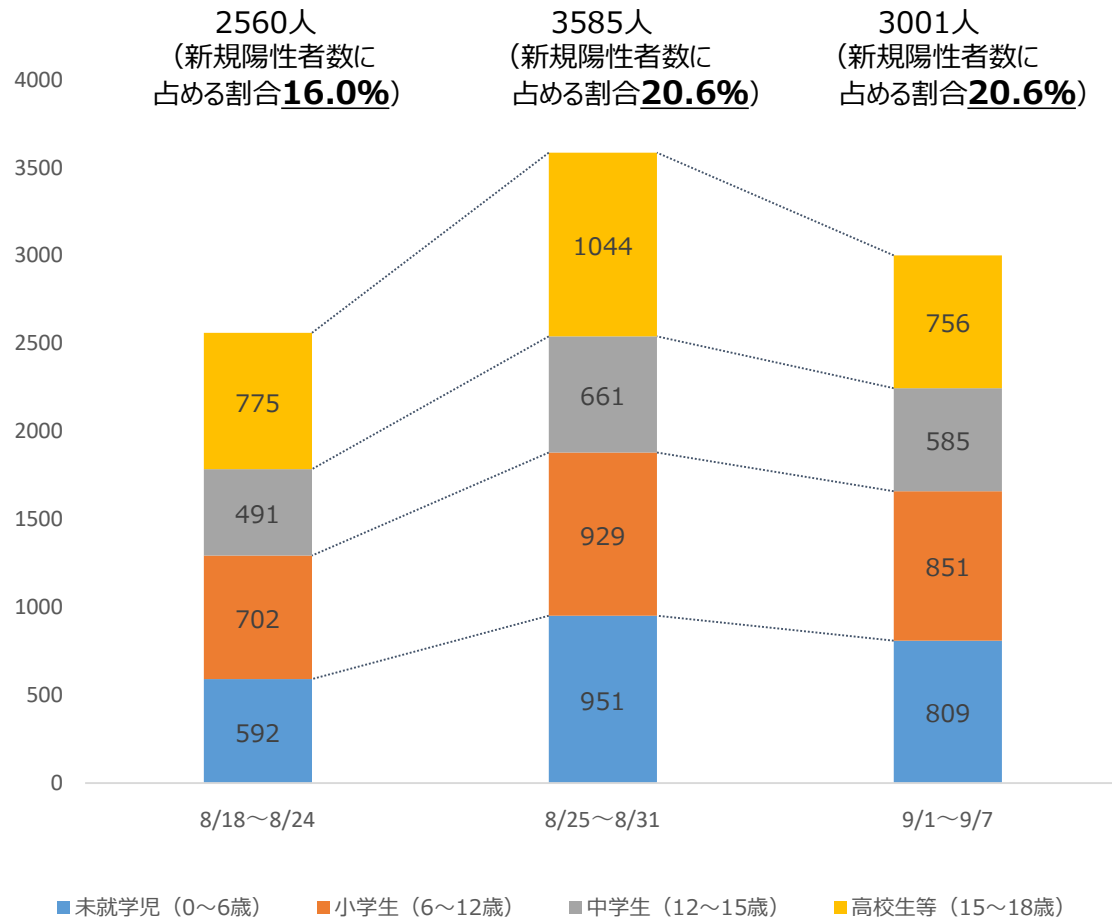
陽性者数



第五波 10代以下の新規陽性者やクラスター等の状況

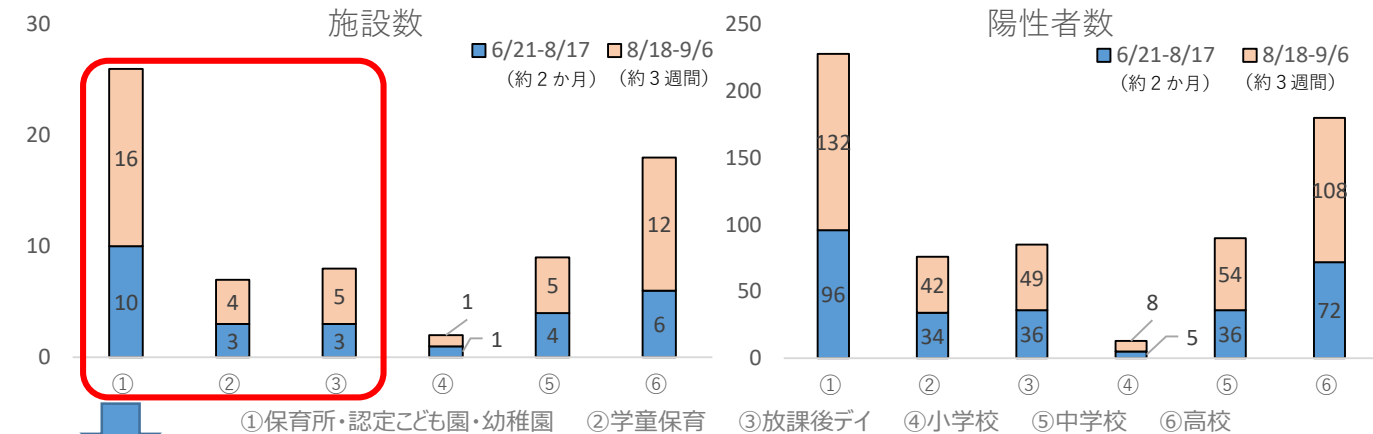
- ◆ 直近2週間は18歳以下の年齢層で新規陽性者数が大きく増加。
- ◆ 8月下旬からの約3週間の児童・学校関連クラスターの発生件数は、その前約2か月間の発生件数と同等又は超過。児童施設クラスターの推定感染経路として子どもから職員・家庭への感染が確認。
- ◆ 臨時休業した府立学校数や、府立学校在籍の新規陽性者数は、8月以降急増。

未就学児、小中学生、高校生等の新規陽性者数の推移



※HER-SYSより抽出

■ 第五波 児童・学校関連クラスター発生状況 (6/21～9/6時点)



■ 児童施設クラスターの推定感染経路(9/6時点) ※発症日が一番早い陽性者から推定

職員→子ども	子ども→職員	職員のみ	子どものみ	計
31	6	3	1	41施設

子どもから家庭への感染拡大 41施設中12施設

■ 府立学校 (高校・支援学校 全176校) 臨時休業・府立学校在籍の新規陽性者数

	6月	7月	8月	9月 (6日時点)
臨時休業した学校数 (のべ数)	16校	37校	143校	57校
府立学校在籍の陽性者数 (うち、教職員数)	31名 (うち4名)	170名 (うち16名)	1054名 (うち65名)	263名 (うち18名)

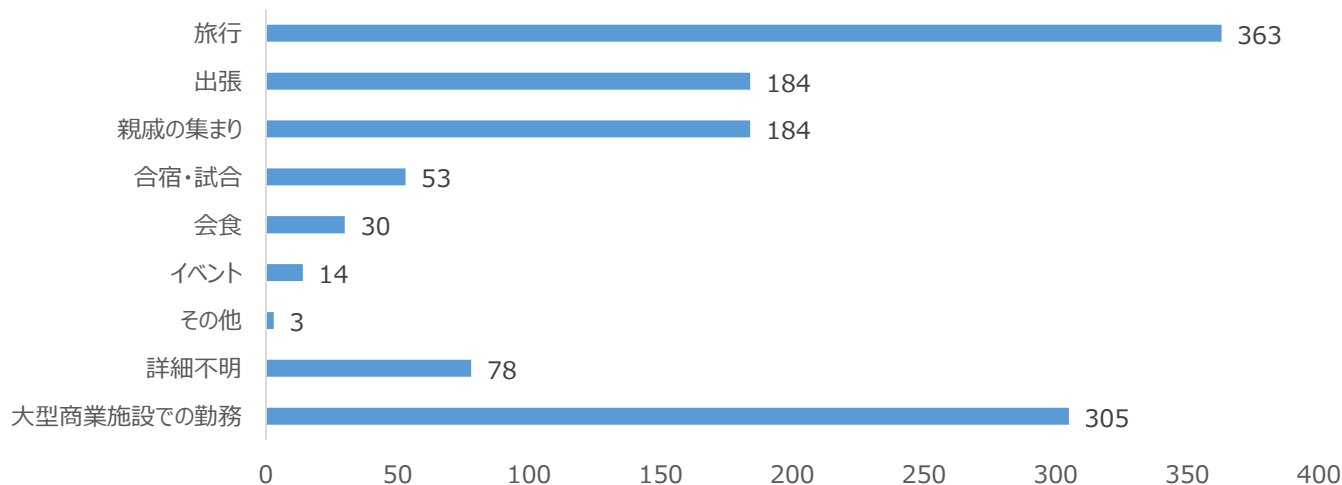
第5波における陽性者のエピソード（9月6日時点）

◆ 陽性者のエピソードとして、感染力が極めて高いデルタ株の影響により、これまで見られなかった大型商業施設のような、感染防止対策を講じている場所において、3密のいずれかに該当するケースでの感染が確認されている。

陽性者の主なエピソード

※未就学児・就学児、クラスター（医療機関関連、高齢者施設関連、障がい者施設関連、大学・学校関連、児童施設関連）を除く陽性者の1.7%

	エピソード	陽性者数
旅行	観光・海水浴・ドライブ・キャンプ・温泉など	363
出張	県をまたいだ出張	184
親戚の集まり	帰省・結婚式・法事・墓参りなど	184
合宿・試合	スポーツ関連	53
会食	県をまたいだ友人等との会食	30
イベント	ライブ・フェス・観劇など	14
その他		3
詳細不明		78
大型商業施設での勤務	百貨店やショッピングモールなどでの勤務したエピソードのあった者	305
合計		1,214



【感染対策を講じていたが、感染が拡大した事例（複数事例からエピソードを抜粋）】

○【企業事業所】

接客時等はマスクを着用し、換気を実施していたが、

- ・従業員の休憩室が狭かった
- ・大声での発声練習
- ・車の同乗
- ・食事の場面、休憩中にマスクなしでの会話があった
- ・手指消毒に改善すべき点があった

○【部活動】

マスクやフェースガードを着用し、人との距離を取りながら、換気も実施していたが、

- ・部活動中の接触があった
- ・更衣室が狭かった
- ・更衣室での会話

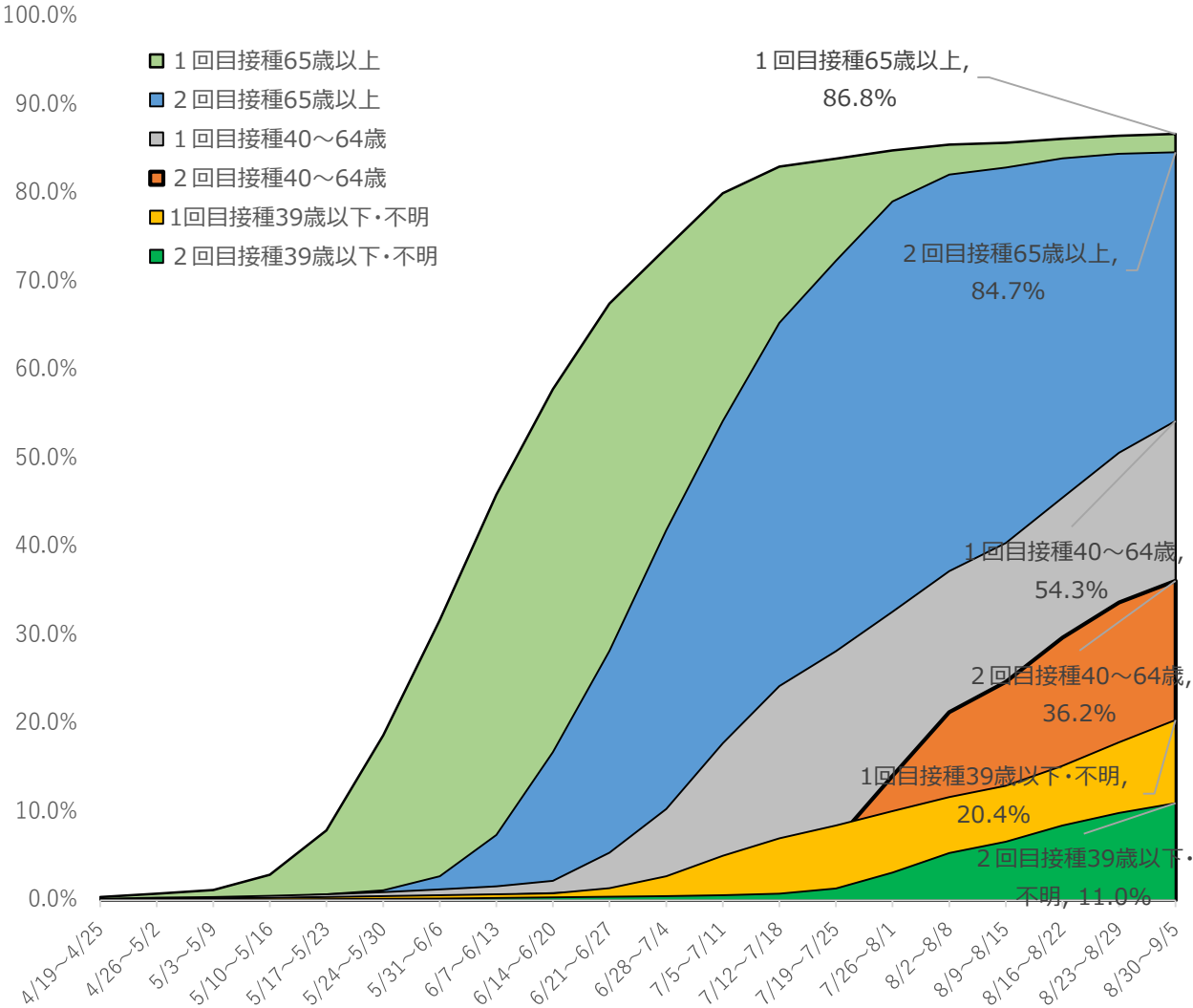
※新規陽性者への聞き取りにおいて把握した行動の中で、感染源となった可能性のあるもの

5 感染・療養状況と ワクチンの接種状況

年代別ワクチン接種率及び新規陽性者数（9月5日時点）

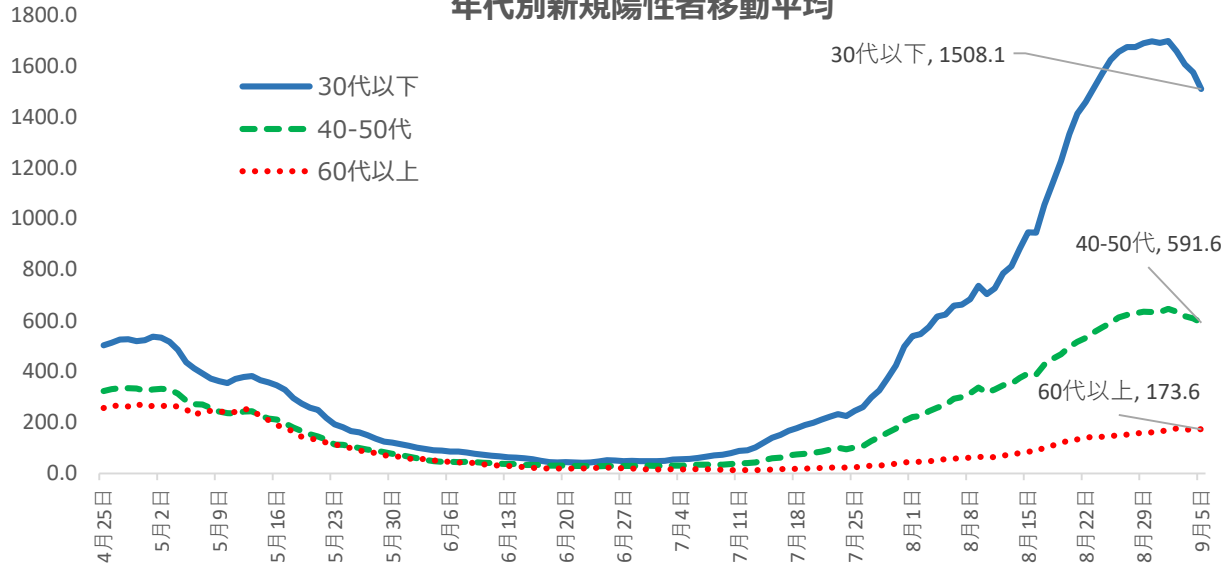
◆ ワクチン2回接種完了者の割合は、65歳以上で84.7%、40～64歳で36.2%、39歳以下で11.0%。
第五波では、発症予防効果があるワクチン接種の推進により、60代以上新規陽性者数は他の年代と比べ抑制。

年代別ワクチン接種率



※ワクチン接種率（状況）：9月8日にVRSダッシュボードよりダウンロードした数値

年代別新規陽性者移動平均



【ワクチン接種状況（9月5日時点）】

	人口	未接種 (人口に占める割合)	1回目接種のみ (同)	2回目接種 (同)
39歳以下・不明	3,452,638	2,748,157 (79.6%)	324,250 (9.4%)	380,231 (11.0%)
40～64歳	3,001,261	1,372,640 (45.7%)	543,024 (18.1%)	1,085,597 (36.2%)
65歳以上	2,385,612	315,845 (13.2%)	49,329 (2.1%)	2,020,438 (84.7%)

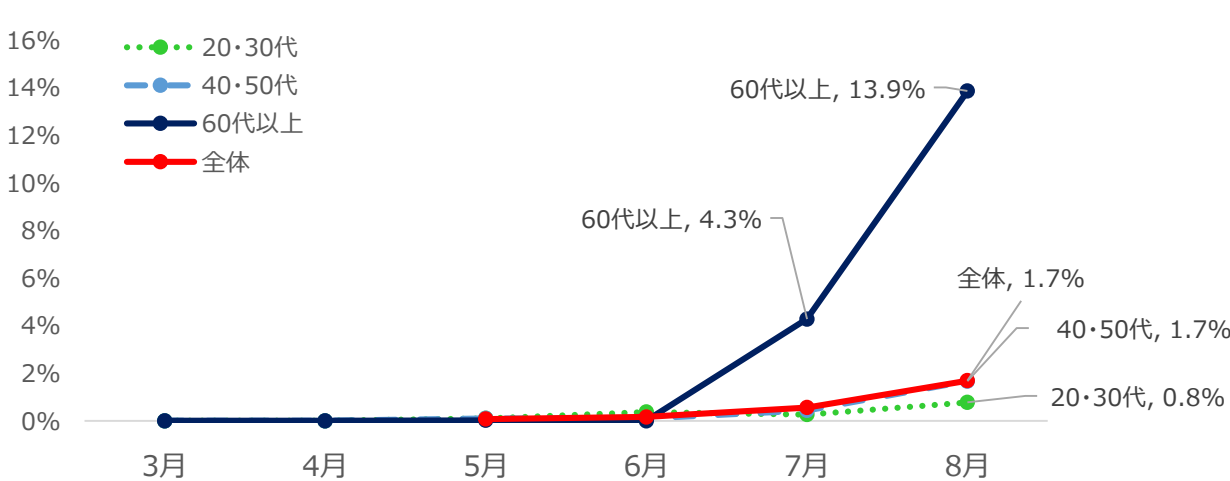
新規陽性者のワクチン接種歴（令和3年8月29日判明時点）

- ◆ 第四波（3月1日）から第五波（8月29日時点）までの新規陽性者のうち、ワクチンの効果が期待される2回接種後14日以降に発症した者は934名（0.8%）。
- ◆ 8月（8/1～8/29まで）に判明した新規陽性者のうち、2回接種後14日以降に発症した者は854名（1.7%）。
年代別では、60代以上の新規陽性者の13.9%が2回接種後14日以降に発症。

判明月別新規陽性者におけるワクチン接種状況と割合

接種歴と接種後発症までの日数		3月	4月	5月	6月	7月	8月	総計
2回接種後14日以降に発症	人数	0	0	14	6	60	854	934
	%	0.0%	0.0%	0.1%	0.2%	0.6%	1.7%	0.8%
接種なし・不明	人数	5,080	28,976	18,382	3,541	10,104	47,056	113,139
	%	100.0%	100.0%	99.2%	96.3%	94.0%	92.9%	96.2%
その他（1回接種済または2回接種後14日未満や発症日等不明）	人数	0	2	131	129	588	2,728	3,578
	%	0.0%	0.0%	0.7%	3.5%	5.5%	5.4%	3.0%
総計		5,080	28,978	18,527	3,676	10,752	50,638	117,651

年代別新規陽性者における2回接種後14日以降に発症した者の割合の推移



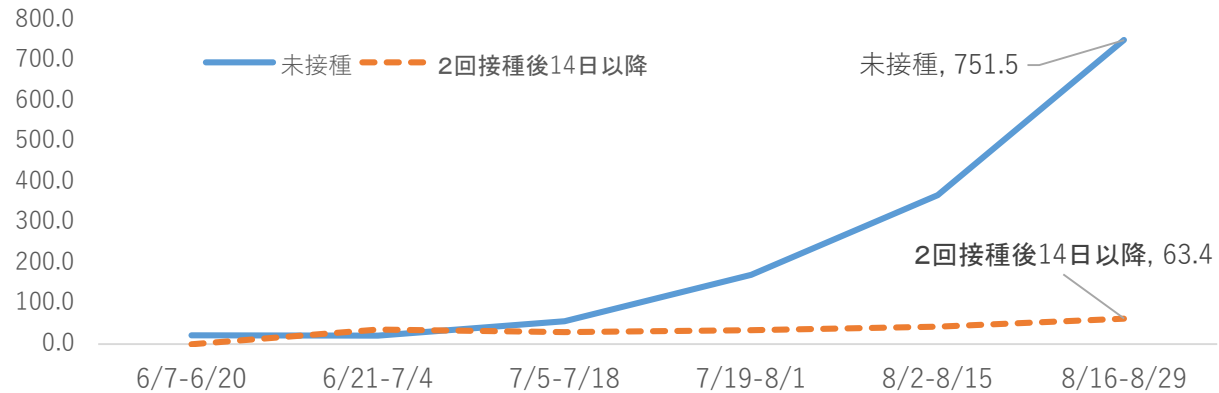
8月判明	新規陽性者数	2回接種後14日以降発症		接種なし・不明		その他	
		陽性者数	割合	陽性者数	割合	陽性者数	割合
20・30代	23,161	179	0.8%	22,099	95.4%	883	3.8%
40・50代	13,356	223	1.7%	11,919	89.2%	1,214	9.1%
60代以上	3,190	442	13.9%	2,222	69.7%	526	16.5%
総計	50,638	854	1.7%	47,056	92.9%	2,728	5.4%

※ワクチン接種状況及び発症日は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（8月29日判明時点）
※無症状病原体保有者は報道提供日－1日を発症日とした。

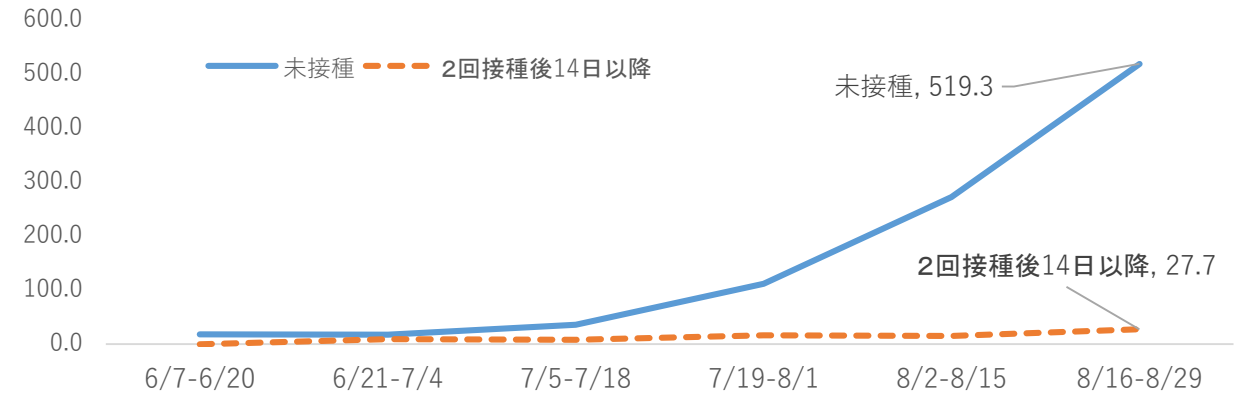
ワクチン接種歴別のワクチン接種人口当たりの新規陽性者数（10万人対）

◆ 各年代ともに、ワクチン未接種者における新規陽性者数と比べ、ワクチン接種者における新規陽性者数は少ない。ただし、2回接種後14日以降に発症した者（無症状病原体保有者を含む）が確認されていることから、ワクチン接種後も感染予防対策の徹底が必要。

39歳以下（年齢不明含む）



40～64歳



65歳以上



【算出方法】

未接種：（各期間の新規陽性者数（ワクチン未接種）÷当該期間最終日の累計ワクチン未接種者数） × 10万

2回接種後14日以降：（各期間の新規陽性者数（ワクチン2回接種後14日以降）÷当該期間最終日の累計ワクチン2回接種後14日以降の人数） × 10万

新規陽性者と重症・死亡例のワクチン接種歴（令和3年8月29日判明時点）

- ◆ 6月以降の新規陽性者のうち、2回接種後14日以降に発症したものは920名であった。920名のうち、重症化した者は3名、死亡に至った者は2名（重症例3名のうち、1名は死亡のため重複）。
- ◆ ワクチン接種歴別の重症・死亡の割合は、未接種者に比べ、2回接種後14日以降に発症した者の方が低かった。

年代別新規陽性者と重症・死亡例のワクチン接種歴（6/1から8/29判明分）

	新規陽性者数 【A】	2回接種後14日以降に発症						接種なし・不明						その他 （1回接種済または2回接種後14日未満や発症日等不明）					
		陽性者数 【B】	割合 【B/A】	重症 【C】	重症者の割合 【C/B】	死亡 【D】	死亡者の割合 【D/B】	陽性者数 【E】	割合 【E/A】	重症 【F】	重症者の割合 【F/E】	死亡 【G】	死亡者の割合 【G/E】	陽性者数 【H】	割合 【H/A】	重症 【I】	重症者の割合 【I/H】	死亡 【J】	死亡者の割合 【J/H】
20・30代	29,867	198	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	28,591	95.7%	54	0.2%	4	0.0%	1,078	3.6%	4	0.4%	0	0.0%
40・50代	17,389	237	1.4%	1	0.4%	0	0.0%	15,726	90.4%	277	1.8%	28	0.2%	1,426	8.2%	18	1.3%	0	0.0%
60代以上	4,759	474	10.0%	2	0.4%	2	0.4%	3,466	72.8%	184	5.3%	89	2.6%	819	17.2%	25	3.1%	19	2.3%
総計	65,066	920	1.4%	3	0.3%	2	0.2%	60,701	93.3%	518	0.9%	121	0.2%	3,445	5.3%	47	1.4%	19	0.6%

※無症状病原体保有者は報道提供日-1日を発症日とした。
※ワクチン接種状況及び発症日は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（8月29日判明時点）
※重症率及び死亡率は陽性者数に占める重症者・死亡者の割合。割合は8月29日時点までの重症及び死亡者数に基づく。今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動。